資料1

第3次南魚沼市総合計画

令和8年度～令和10年度

実 施 計 画（案）

目　　次

1．実施計画の基本事項 …… 2

2．まちづくりの基本施策ごとの実施事業 …… 4

1）市民の生きると健康を支え、誰もがいきいきと暮らせるまちをつくる …… 5
（1）こころとからだの健康づくりの推進 …… 6
（2）持続可能な地域医療体制の構築 …… 8
（3）障がい者福祉の充実 …… 9
（4）高齢者福祉・介護の充実 …… 11
（5）地域で支えあう福祉の充実 …… 13
（6）共感と共生のまちづくり …… 15

2）安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる …… 16
（1）妊娠・出産と子育てを支える環境の充実 …… 17
（2）学校教育の充実 …… 20
（3）地域・家庭教育の推進 …… 24
（4）子ども・若者やその家族への支援の充実 …… 25
（5）生涯学習の推進 …… 26
（6）地域文化の振興 …… 27
（7）生涯スポーツの推進 …… 29
（8）地域に根差した野外・環境教育の推進 …… 30

3）豊かな自然と都市機能が調和した、暮らしやすく、環境にやさしいまちをつくる …… 31
（1）自然環境の保全 …… 32
（2）循環型社会の推進 …… 34
（3）脱炭素社会の実現に向けた取組の推進 …… 36
（4）生活環境の保全 …… 38
（5）計画的な土地利用の推進 …… 39
（6）道路交通ネットワークの構築 …… 41
（7）住環境の整備 …… 44
（8）水道水の安定供給と汚水処理の性能維持 …… 46
（9）災害に強い安全とあんしんのまちづくり …… 48

4）地域資源を活かした産業を支え、誰もが働きやすく活気のあるまちをつくる …… 50
（1）農業の振興 …… 51
（2）林業の振興 …… 54
（3）観光の振興 …… 56
（4）商工業の振興 …… 58
（5）雇用の促進 …… 59

5）新しい課題や環境の変化に柔軟に対応し、持続可能なまちをつくる …… 61
（1）共創・共働のまちづくり …… 62
（2）移住定住の促進 …… 63
（3）デジタル・新技術の活用 …… 64
（4）都市間・広域連携と国際交流の推進 …… 66
（5）持続可能な行財政運営の推進 …… 67

3．ふるさと応援活用基金事業 …… 68

1 実施計画の基本事項

1 実施計画の目的

第3次南魚沼市総合計画の基本構想における将来像「自然・人・産業の和で築く 安心のまち」を実現するため、基本計画の基本施策ごとに実施する具体的な事業について、毎年度、ローリング方式により向こう3年間の計画として実施計画を策定し、適切な進行管理を行うとともに、予算編成の指針とします。ただし、計画期間における予算措置や実施を担保するものではありません。

① 基本構想

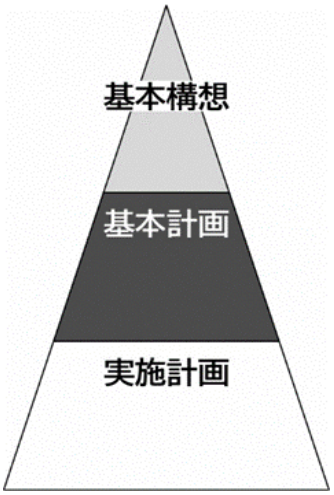
まちづくりの推進にあたって市民・企業・行政が共有する将来像を明らかにするとともに、その実現を図るための基本目標を定めます。

② 基本計画

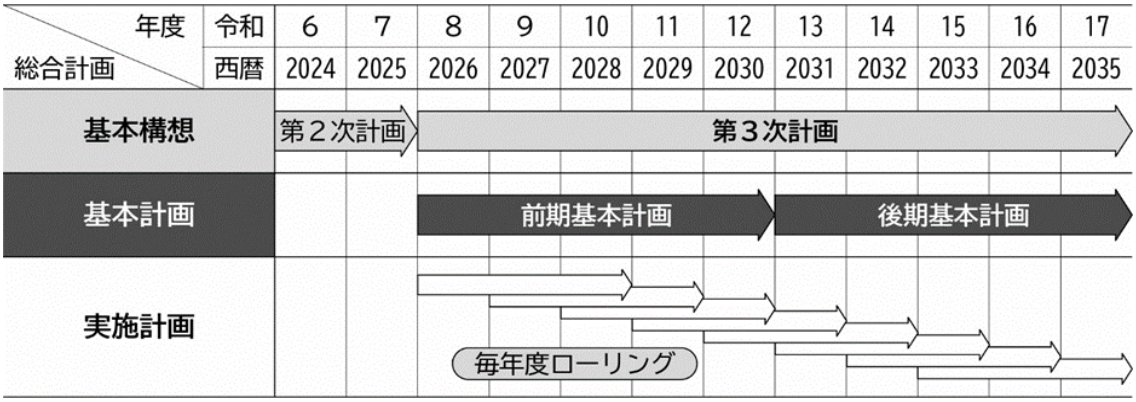
基本構想に定める基本目標ごとに施策とその基本方針を示すとともに、それに従って展開する具体的施策と主要な事業を示します。

③ 実施計画

基本計画で掲げた施策に基づき、事業を実施するための計画として位置づけ、毎年度の予算編成の指針とします。



2 実施計画の期間



3 施策の達成目標

基本施策の進捗状況を検証するとともに、達成度の客観的な評価をするため、令和16年度を最終評価年度として施策の達成目標(指標)を設定し、毎年度、現在値を公表します。

4 計画の対象事業

① ハード事業

・普通建設事業

・施設の建設、建替、除却、機能強化(長寿命化改修、耐震改修、バリアフリー改修)や道路等インフラ整備などに要する費用

・大規模修繕事業

１件が1,000万円程度以上の修繕を含む事業費

・市以外が行う事業

国、県、土地改良区、農業協同組合等が実施する投資的事業に対する負担金や補助金

・一定規模以上の備品購入

1,000万円以上の備品購入費

② ソフト事業

・扶助費、負担金・補助金、特別会計繰出金等が、予算の細目で1,000万円以上となる事業
※ただし、施設に係る経常的な経費(光熱水費、修繕費、管理委託費、任用職員費等)を除く

③ 重要な事業

・①及び②に関わらず、施策の目標達成における重要性が高い事業

5 掲載内容についての注記

【事業名・事業費等】

・事業の内容に応じて、ハード事業、ソフト事業の別を記載しています。

・実施する事業には、それぞれ「一般会計」、「介護保険特別会計」、「病院事業会計」、「水道事業会計」及び「下水道事業会計」と記載しています。

・事業名と事業費は、原則として予算の細目と一致させていますが、事業内容によっては不一致となる場合があります。その場合は、予算額の右側に「※」を記載しています。

・令和8年度当初予算額を「【R8年度当初予算〇千円】」、参考として前年度（令和7年度）当初予算額を「【参考（前年度）〇千円」と記載しています。

・事業を実施していても、実施計画上の予算が不要な場合は、予算額を「0」と記載しています。事業を実施していない場合や事業に未着手の場合は、「事業なし」と記載しています。

・実施事業のうち、事業の一部又は全部を「ふるさと応援活用基金事業」と位置付けた事業については「うち、ふるさと応援活用基金事業分」と記載しています。

【事業内容】

・事業の目的や目標とともに、令和8年度に重点的に取り組む内容を「【R8年度】」として記載しています。

【3年間の事業費】

・令和8年度、令和9年度及び令和10年度の事業費の合計(10万円未満切捨て)を記載しています。

2 まちづくりの基本目標ごとの基本施策

「5つの基本目標」と「33の基本施策」　　基本施策番号

1 市民の生きると健康を支え、誰もがいきいきと暮らせるまちをつくる

1	こころとからだの健康づくりの推進	1－1
2	持続可能な地域医療体制の構築	1－2
3	障がい者福祉の充実	1－3
4	高齢者福祉・介護の充実	1－4
5	地域で支えあう福祉の充実	1－5
6	共感と共生のまちづくり	1－6

2 安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる

1	妊娠・出産と子育てを支える環境の充実	2－1
2	学校教育の充実	2－2
3	地域・家庭教育の推進	2－3
4	子ども・若者やその家族への支援の充実	2－4
5	生涯学習の推進	2－5
6	地域文化の振興	2－6
7	生涯スポーツの推進	2－7
8	地域に根差した野外・環境教育の推進	2－8

3 豊かな自然と都市機能が調和した、暮らしやすく、環境にやさしいまちをつくる

1	自然環境の保全	3－1
2	循環型社会の推進	3－2
3	脱炭素社会の実現に向けた取組の推進	3－3
4	生活環境の保全	3－4
5	計画的な土地利用の推進	3－5
6	道路交通ネットワークの構築	3－6
7	住環境の整備	3－7
8	水道水の安定供給と汚水処理の性能維持	3－8
9	災害に強い安全と安心のまちづくり	3－9

4 地域資源を活かした産業を支え、誰もが働きやすく活気のあるまちをつくる

1	農業の振興	4－1
2	林業の振興	4－2
3	観光の振興	4－3
4	商工業の振興	4－4
5	雇用の促進	4－5

5 新しい課題や環境の変化に柔軟に対応し、持続可能なまちをつくる

1	共創・共働のまちづくり	5－1
2	移住定住の促進	5－2
3	デジタル・新技術の活用	5－3
4	都市間・広域連携と国際交流の推進	5－4
5	持続可能な行財政運営の推進	5－5

基本目標1

市民の生きると健康を支え、誰もがいきいきと暮らせるまちをつくる

すべての市民が、住み慣れた地域で、生涯にわたって自分らしく、いきいきと暮らせるよう、医療と福祉の充実と、こころとからだの健康づくりにより、市民を支えるとともに、多様な価値観を持つ市民一人ひとりが互いに尊重し合う地域社会の実現に向けた取組を推進します。

指標名	現状値 （令和6年度）	中間目標値 （令和11年度）	最終目標 （令和16年度）
介護が必要な高齢者の割合	18.3%	県平均以下	県平均以下
日常生活で意識して身体を動かしている市民の割合	57.7%	60%	63%
「南魚沼市は暮らしやすい」と思う市民の割合	55.9%	60%	65%

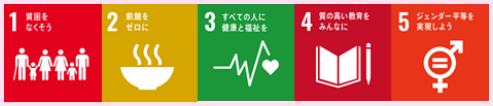
基本施策

1　こころとからだの健康づくりの推進
2　持続可能な地域医療体制の構築
3　障がい者福祉の充実
4　高齢者福祉・介護の充実
5　地域で支えあう福祉の充実
6　共感と共生のまちづくり

基本施策

1-1　こころとからだの健康づくりの推進

関連性の高いSDGs



基本施策

- ○ 市民一人ひとりが積極的に健康づくりに取り組み、心身ともに健やかでいきいきと暮らせるよう、健康推進員などの地区組織や地域づくり協議会との協働による健康づくりの環境整備を推進します。
- ○ 健康診査内容の充実と受診しやすい環境の整備を図り、認知症や生活習慣病の発症と重症化の予防、疾病の早期発見に努めるとともに、受診データの分析による効果的な保健指導などを実施します。
- ○ うつ病などのこころの病についての正しい知識と支援方法を啓発するとともに、医療機関や関係機関と連携した相談窓口の周知を図ります。また、地域づくり協議会や民間団体などと連携したこころの健康づくりを推進します。

施策

1　市民参加による健康づくりの環境整備　　2　生活習慣病の発症・重症化予防と早期発見

3　地域社会が連携したこころの健康づくり

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
特定健診受診率 （国民健康保険加入者）	49.2% （R5年度）	49.2% （R5年度）	60.0%	60.0%
特定健診肥満者（BMI25以上）割合 （国民健康保険加入者）	男性26.8% 女性20.3%	男性26.8% 女性20.3%	男性25.0%以下 女性18.3%以下	男性23%以下 女性18%以下
自殺死亡率（人口10万人当たり人数） （過去10年間の平均）	26.4 （H27～R6年度）	26.4 （H27～R6年度）	22.5以下 （R2～11年度）	18.0以下 （R7～16年度）

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **基礎健診事業費** 【R8年度当初予算　6,512 千円 】 【参考（前年度）　4,995 千円 】	市民の健康づくりと健診への意識や理解を高めるとともに、生活習慣病予防と健康寿命の延伸につなげるため、16歳以上の人を対象に特定健診に準じた健診を行います。また、市民が安心して受診できる環境づくりを進めます。	継続	継続	継続	保健課
			3年間の事業費 19,500 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **住民健診事業費** 【R8年度当初予算　76,836 千円 】 【参考（前年度）　71,848 千円 】	がんの早期発見と重症化を防ぐために、各種がん検診を行います。無料クーポン券配布、がん(検診)の知識普及や受診環境の改善により受診を促進します。	継続	継続	継続	保健課
			3年間の事業費 228,900 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **予防対策事業費** 【R8年度当初予算　255,624 千円 】 【参考（前年度）　231,859 千円 】	予防接種に関する知識の普及・啓発により接種率の向上を図り感染症予防に寄与します。国の制度改正や感染情勢に対応し、接種環境の確保と市民の負担軽減を図りながら適正な予防接種の推進に努めます。 【R8年度】RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化対応、高用量インフルエンザワクチンの導入及び予防接種事務デジタル化を進めます。	継続	継続	継続	保健課
			3年間の事業費 766,800 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **国民健康保険対策費** 【R8年度当初予算　403,149 千円 】 【参考（前年度）　414,378 千円 】	市民の約20%が加入する国民健康保険の保険基盤安定のため、事務費・人件費及び低所得者への保険税軽減(割引)分など、法定基準に基づく負担分を特別会計に繰り出します。	継続	継続	継続	市民課
			3年間の事業費 1,189,900 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **後期高齢者保健事業費** 【R8年度当初予算　28,791 千円 】 【参考（前年度）　26,017 千円 】	75歳以上の人の健康診査及び歯科健診を実施するとともに、人間ドック費用の助成を行い、疾病の予防を図り健康寿命の延伸を目指します。	継続	継続	継続	市民課
			3年間の事業費 87,400 千円			
06	一般会計/ソフト事業 **歯科保健対策事業費** 【R8年度当初予算　13,194 千円 】 【参考（前年度）　13,194 千円 】	1歳児から3歳児を対象とした歯科健診、フッ化物塗布や、園児から中学生までを対象とした教室、フッ化物洗口などのう蝕予防事業を行います。 また、歯周疾患を防ぐため妊娠期を含めた成人期の歯科健診及び保健指導を行います。	継続	継続	継続	保健課
			3年間の事業費 39,500 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
07	一般会計/ソフト事業 **スキー場リフト券市民割引事業** 【2-7再掲事業】 【R8年度当初予算 15,500 千円 】※ うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.69事業No.07参照 （15,500 千円 ） 【参考（前年度） 15,500 千円 】※	健康増進とスキーへの親しみを深めるため、市内スキー場で利用できる割引券を配布します。	継続			生涯スポーツ課
			3年間の事業費 15,500 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 15,500 千円			
08	一般会計/ソフト事業 **自殺対策事業費** 【R8年度当初予算 2,764 千円 】 【参考（前年度） 625 千円 】	専門医や関係機関と連携し、精神疾患や自殺予防に関する講演会、研修会、専門相談会に取組み、身近な人への対応ができる市民を増やします。また、スタッフ研修会等の開催により、関係職員の相談対応能力の向上を図ります。 【R8年度】悩み抱える市民の相談を24時間365日対応するため、AIチャット相談の導入を図ります。	継続	継続	継続	保健課
			3年間の事業費 8,200 千円			

基本施策

1-2　持続可能な地域医療体制の構築

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 社会経済情勢の変化に柔軟に対応しながら「地域住民の生きるを支え続ける」医療体制の構築を継続し、市民の医療満足度の向上を図ります。
- ○ 医療連携を推進し、在宅医療を含めた各医療機関が、それぞれの役割に応じた医療を提供することで、可能な限り地域における医療需要を満たすことを目指します。
- ○ 市立病院の機能と特性を活かした役割分担により、入院から在宅医療・介護への円滑な連携体制の充実を図るとともに、緩和ケアやACP（人生会議）の推進などにより、市民それぞれの尊厳のある生き方の実現を支えます。
- ○ 安定した医療を提供するため、医学部地域枠などによる大学との密接な連携に加え、臨床研修病院としての機能を強化し、市病院事業の常勤医師を確保する仕組みや体制を構築します。また、市内医療機関の減少に歯止めをかけるため、新たな開業や事業承継を支援し、地域における医師不足の解消に努めます。

施策

1　地域医療体制の充実　　2　持続可能な市病院事業の運営
3　予防医療・在宅医療の推進　　4　在宅医療の支援強化

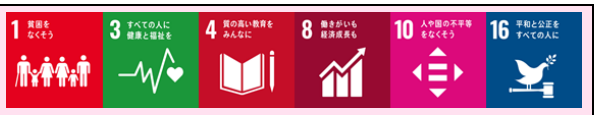
指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
病床稼働率	90.2%	90.2%	93%	93%
回復期リハビリ病床・在宅復帰率	87.3%	87.3%	85%	85%
地域包括ケア病床・在宅復帰率	85.2%	85.2%	85%	85%

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	病院事業会計/ハード事業 **総合的保健医療体制整備事業費** 【R8年度当初予算　873,125 千円 】 【参考（前年度）　19,546 千円 】	魚沼基幹病院を中心とした魚沼地域の体系的な医療体制の充実のため、市立病院等の整備を進めます。 地域の在宅療養支援体制を確立させるために、大和地域包括医療センターについて、令和9年度中の移転を目指します。 【R8年度】大和地域包括医療センターの用地の取得を行い、移転新築工事に着手します。	継続	継続	継続	病院事業
			3年間の事業費 1,362,000 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **看護師修学資金貸与事業費** 【R8年度当初予算　17,400 千円 】 【参考（前年度）　17,400 千円 】	市内の医療機関等で看護師として働くことを目指し、市内の養成機関に進学、在学する者を支援することにより、若者の定住を促進するとともに、医療従事者の確保による地域医療の充実を図ります。毎年10名以内に最大で48か月間、月額5万円を貸与し、卒業後60か月の市内勤務で返済を全額免除します。	継続	継続	継続	保健課
			3年間の事業費 52,200 千円			
03	病院事業会計/ハード事業 **医療機器等整備事業費** 【R8年度当初予算　72,000 千円 】 【参考（前年度）　11,000 千円 】	病院事業の医療機器を整備し、良質な医療環境の確保を目指します。 【R8年度】高額医療機器の更新を行います。	継続	継続	継続	病院事業
			3年間の事業費 183,000 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **病院事業対策費** 【R8年度当初予算　900,000 千円 】 【参考（前年度）　900,000 千円 】	病院事業の理念である「地域住民の『生きる』を支え続ける」ことができる医療提供体制を守るため、経営改善及び市民サービスの向上に取り組めるよう、市民病院等の運営に対し一般会計が繰出金で支援します。	継続	継続	継続	病院事業
			3年間の事業費 2,506,300 千円			

基本施策

1-3　障がい者福祉の充実

関連性の高いSDGs



基本施策

- ○ 障がいのある人が住み慣れた地域で、必要な支援を受けながら、それぞれの状況や意向に合った安全・安心な暮らしができるよう、意思決定の支援に努めるとともに、地域に存在する拠点機能や様々な主体によるサービス提供など、社会資源の活用や関係機関との連携を図ります。
- ○ 障がいを理由とする差別の解消と虐待の防止を図り、必要な合理的配慮が行われるよう努めるとともに、障がいへの理解促進と人権教育・啓発に努めます。
- ○ 自立支援協議会を通して地域の声を聞きながら、「南魚沼市障がい者計画」及び「南魚沼市障がい福祉計画・障がい児福祉計画」を推進します。
- ○ 障がいのある人が地域で自立した生活を営むことができるよう、関係機関と連携し、それぞれの障がい特性に合わせた支援の継続的な提供に努めます。

施策

1　相互理解と共に支えあう社会の推進　　2　自立支援と社会参加の促進

3　障がい児支援の充実

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
理解促進研修の開催数	6回	6回	8回	8回
地域生活支援拠点等事業に伴う台帳登録同意者	53人	53人	60人	65人

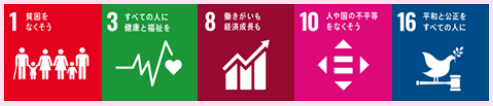
事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **心身障がい者助成事業費** 【R8年度当初予算　24,000　千円　】 【参考（前年度）　25,000　千円　】	障がい者の自立と社会参加を促進するため、タクシー利用料金助成、施設入所者交通費助成、施設通所交通費助成、人工透析者通院費助成、精神障がい者医療費助成、社会参加促進費助成、軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成などの事業を実施します。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 72,000 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **心身障がい者施設負担金事業費** 【R8年度当初予算　38,600　千円　】 【参考（前年度）　28,640　千円　】	障がい者の通所及び入所施設の建設時借入金の償還金と施設運営費について、その一部を負担します。 【R8年度】物価高騰・人件費増額等に伴い施設運営費負担金を増額します。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 115,800 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **重度心身障がい者医療費等助成事業費** 【R8年度当初予算　145,000　千円　】 【参考（前年度）　152,577　千円　】	重度心身障がい者の医療費の一部を助成し、健康の維持向上と経済的負担の軽減を図ります。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 435,000 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **特別障がい者手当等給付事業費** 【R8年度当初予算　30,000　千円　】 【参考（前年度）　30,000　千円　】	在宅で常時特別な介護を必要とする重度心身障がい者に手当を支給し、生活全般の負担を軽減し福祉の向上を図ります。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 90,000 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **障がい者自立支援事業費** 【R8年度当初予算　1,320,000　千円　】 【参考（前年度）　1,299,476　千円　】	障がい者の自立を支援するため、公的制度に基づいた障がい福祉サービスの給付(介護給付、訓練等給付、相談支援給付)や障がい児福祉サービス、自立支援医療の給付、補装具費の支給などを実施します。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 4,020,000 千円			
06	一般会計/ソフト事業 **障がい者地域生活支援事業費** 【R8年度当初予算　117,000　千円　】 【参考（前年度）　115,785　千円　】	障がい者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な支援事業を実施します。 ・相談支援事業 ・地域活動支援センター事業 ・日常生活用具の給付 ・日中一時支援事業 ・生活サポート、移動支援、訪問入浴介護等 ・成年後見制度利用支援事業 ・理解促進研修・啓発事業 ・意思疎通支援事業 ・手話奉仕員養成研修事業 ・基幹相談支援センター事業	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 351,000 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
07	一般会計/ソフト事業 **障がい福祉施設実習生助成事業** 【R8年度当初予算　500　千円　】※ 【参考（前年度）　500　千円　】※	資格取得のために必要な現場実習の際に宿泊するホテル代等を助成します。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 1,500 千円			
08	一般会計/ハード事業 **ふれ愛支援センター施設改修工事** 【R8年度当初予算　3,700　千円　】 【参考（前年度）　事業なし　】	指定避難所となっているふれ愛支援センターの施設改修を実施します。 【R8年度】高圧ケーブル入替工事とエアコン設置工事を行います。	新規	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 46,100 千円			

基本施策

1-4　高齢者福祉・介護の充実

関連性の高いSDGs



基本施策

○ 「南魚沼市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の基本理念「心豊かに元気に暮らし、地域ぐるみで支えあうまち」づくりに向け、高齢者の社会参加の促進により介護予防と自立支援につなげるとともに、地域の支え手としての活躍を促進し、高齢になっても住み慣れた地域で元気に暮らし続けられる地域の実現を目指します。

○ 認知症や介護、支援が必要になっても地域で互いに支え合う意識の醸成や、権利擁護・虐待防止への啓発を進め、高齢者が安心して暮らすことができる環境づくりを推進します。

○ 持続可能で安定した介護サービスを提供するため、介護人材の確保と職場への定着を支援します。

施策

1　地域の力を引き出す介護予防と福祉サービスの充実　　2　共に支えあう環境づくり

3　安心して利用できる介護サービスの維持

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
主観的健康観及び主観的幸福感の高い高齢者の割合	主観的健康観77.6% 主観的幸福度47.8%	主観的健康観77.6% 主観的幸福度47.8%	77.6%以上 47.8%以上	77.6%以上 47.8%以上
認知症サポーター養成講座の延べ参加人数	13,781人	13,781人	16,000人	18,000人

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	介護保険特別会計/ソフト事業 **筋力づくり教室事業** 【R8年度当初予算　3,000 千円 】※ 【参考（前年度）　3,400 千円 】※	生涯現役で要介護とならないための介護予防対策として、筋力づくり教室事業を継続実施するとともに、時代の変化をふまえた形の筋力づくりサポーターの後継者養成を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 9,000 千円	介護高齢課
02	一般会計/ソフト事業 **高齢者生活支援事業費** 【R8年度当初予算　21,915 千円 】 【参考（前年度）　21,601 千円 】	在宅高齢者への生活支援として、在宅要介護高齢者家族手当の支給、一人暮らし等高齢者緊急通報装置貸与、認知症予防のための補聴器購入助成、養護老人ホーム短期入所、高齢者・障がい者向け住宅整備費補助、在宅高齢者紙おむつ給付を行い、高齢者福祉の向上を図ります。	継続	継続	継続 3年間の事業費 65,700 千円	介護高齢課
03	一般会計/ソフト事業 **高齢者能力活用事業費** 【R8年度当初予算　10,330 千円 】 【参考（前年度）　10,325 千円 】	高齢者に働く機会を提供し、生きがいの充実や健康の維持・増進、経済的な安定を図るため、南魚沼シルバー人材センターの運営費の一部を補助します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 30,900 千円	介護高齢課
04	一般会計/ソフト事業 **老人福祉施設負担金事業費** 【R8年度当初予算　131,872 千円 】 【参考（前年度）　57,124 千円 】	特別養護老人ホーム八色園の運営費の一部を負担します。 【R8年度】老朽化した空調設備の改修工事費返還金を負担します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 412,300 千円	介護高齢課
05	一般会計/ソフト事業 **介護保険対策費** 【R8年度当初予算　1,092,396 千円 】 【参考（前年度）　1,073,689 千円 】	介護保険により給付する介護費用及び地域支援事業費(総額約69億円)のうち法定率の12.5%(地域支援事業の包括的支援事業・任意事業は19.25%)と、事務にかかる人件費及び事務費を市が負担します。 第9期介護保険事業計画に基づき、持続可能な介護サービスの提供に向け、介護給付の適正化や介護予防事業などの強化に努め、地域住民による支援体制づくりを含めた地域包括ケアシステムの深化と推進を目指します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 3,031,200 千円	介護高齢課
06	一般会計/ソフト事業 **後期高齢者医療対策費** 【R8年度当初予算　837,953 千円 】 【参考（前年度）　822,548 千円 】	75歳以上の人を対象とした後期高齢者医療制度の運営のため、人件費・事務費及び保険料軽減分の補てん費用を特別会計に繰り出します。 また、新潟県後期高齢者医療広域連合に対して療養給付費の1/12と事務共通経費を負担します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 2,558,700 千円	市民課

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
07	一般会計/ソフト事業 **介護人材確保・定着支援等事業費** 【R8年度当初予算　10,000 千円 】 【参考(前年度)　事業なし　】	介護人材確保に向けた緊急対策と位置づけて、令和3年度から令和7年度までの緊急5か年事業として実施しましたが、引き続き、介護人材確保のための取組が必要であることから、令和8年度からは介護人材確保・定着支援等事業として実施します。 ・新規・移住定住就職支援金：市内介護サービス事業所に就職した人への支援 ・カムバック支援金：有資格者への再就職の支援 ・介護職員等定着支援：市内介護事業所に就職した人への介護職員等の定着支援 ・電動式階段昇降機導入支援金：市内介護事業所に対して、電動式階段昇降機を購入またはリース取得する際の支援	新規	継続	継続 3年間の事業費 30,000 千円	介護高齢課
08	一般会計/ソフト事業 **高齢者及び要配慮世帯住宅除雪援助事業** 【R8年度当初予算　14,052 千円 】※ 【参考(前年度)　18,208 千円 】※	在宅高齢者及び要配慮者の世帯への生活支援として、屋根雪や生活路などの除雪費用の一部の援助を行い、高齢者等の福祉の向上を図ります。	継続	継続	継続 3年間の事業費 42,100 千円	福祉課
09	一般会計/ソフト事業 **医療のまちづくりモデル事業費** 【R8年度当初予算　4,800 千円 】 【参考(前年度)　4,800 千円 】	「南魚沼市医療のまちづくり」を進めていく一環として、移動販売車による買い物支援サービスを実施します。日々の買い物に不便を感じている住民の利便性向上と地域住民の交流機会の創出を図ります。	継続	継続	継続 3年間の事業費 14,400 千円	U&Iときめき課

基本施策

1-5　地域で支えあう福祉の充実

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 市民や地域、団体、社会福祉協議会などの関係機関、行政それぞれが役割を果たし、協働して地域福祉の充実を図ることで「南魚沼市地域福祉計画」の基本理念である「地域ぐるみでつくる安全・安心のまち、市民の手で支えあう福祉のまち」づくりを推進します。
- ○ 地域の催事、行事におけるボランティア活動、住民同士の支え合い、地域づくり活動を支援するとともに、それらの活動を広く周知し、市民が主体となって取り組む活動への参加を促進します。
- ○ 複雑化する地域や市民それぞれの課題に対応するため、地域の相談支援機関の支援力の向上と高い専門性を備えた重層的な相談支援体制の整備に取り組みます。
- ○ 地域の見守り活動を強化するため、民生委員・児童委員の担い手確保に努めるとともに、研修会機会の充実などにより対応力の向上を目指します。

施策

1　地域福祉の推進　　2　重層的な相談支援体制の強化

3　安心・快適な地域環境づくり

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
小・中学生の福祉施設ボランティア体験学習延べ参加者数	227人	227人	900人	1,800人
成年後見制度市長申立て延べ件数（高齢者・障がい者）	58件（高齢者48件・障がい者10件）	58件（高齢者48件・障がい者10件）	83件（高齢者68件・障がい者15件）	108件（高齢者88件・障がい者20件）
民生委員・児童委員人数	142人	142人	142人	142人

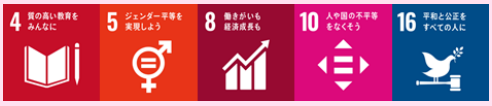
事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	介護保険特別会計/ソフト事業 **成年後見制度利用支援事業** 【R8年度当初予算　6,200 千円】 【参考（前年度）　6,600 千円】	成年後見制度の利用に伴う市長申立ての印紙代等の費用と成年後見人（保佐人・補助人）の報酬付与について助成します。	継続	継続	継続	介護高齢課
			3年間の事業費 18,600 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **社会福祉協議会推進事業費** 【R8年度当初予算　72,070 千円】 【参考（前年度）　63,127 千円】	社会福祉協議会(社協)の運営費の補助を行います。社協では、南魚沼なじょもネット等のボランティア活動支援、募金事務、市の委託事業及び在宅福祉事業などを実施し、地域福祉の推進に寄与しています。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 218,600 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **民生委員・児童委員事業費** 【R8年度当初予算　14,267 千円】 【参考（前年度）　14,246 千円】	厚生労働大臣の委嘱を受け、地域住民の相談や支援、福祉行政への協力を職務とする民生委員・児童委員に活動費を支給します。委員数は市内で142人(うち主任児童委員8人)で、大和(31人)、六日町(64人)、塩沢(47人)の各協議会での活動を基本とし、市全体の協議会を組織しています。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 42,900 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **生活困窮者支援費** 【R8年度当初予算　40,275 千円】 【参考（前年度）　37,317 千円】	様々な事情により、現に経済的に困窮し、最低限度の生活維持が困難になるおそれのある生活困窮者の自立のため、自立相談、家計改善、就労準備、一時生活及び学習支援など各種事業の実施と、住居確保給付金の支給により、包括的かつ早期の支援を行います。 【R8年度】熱中症対策のため、エアコンが家庭に1台もない世帯に対してエアコン購入費助成を行います。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 119,300 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **生活保護扶助費** 【R8年度当初予算　355,000 千円】 【参考（前年度）　355,000 千円】	国の定める生活保護基準を下回る生活をしている人に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活保護費を支給します。 また、障がいなどのため居宅生活が困難な保護利用者が入所する救護施設の運営経費を負担します。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 1,065,000 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
06	一般会計/ソフト事業 **要保護・準要保護児童援助事業費(小学校)** [2-2再掲事業] 【R8年度当初予算 20,000 千円 】 【参考(前年度) 23,752 千円 】	経済的理由により就学困難な児童の保護者へ、学校生活にかかる諸経費の扶助を行います。 【R8年度】様々な物価の上昇に対応する国の基準額の引き上げに基づき、給付の増額を行います。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 60,000 千円			
07	一般会計/ソフト事業 **要保護・準要保護生徒援助事業費(中学校)** [2-2再掲事業] 【R8年度当初予算 19,000 千円 】 【参考(前年度) 21,824 千円 】	経済的理由により就学困難な生徒の保護者へ、学校生活にかかる諸経費の扶助を行います。 【R8年度】様々な物価の上昇に対応する国の基準額の引き上げに基づき、給付の増額を行います。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 57,000 千円			

基本施策

1-6　共感と共生のまちづくり

関連性の高いSDGs



基本施策

- ○ 子どもから高齢者まで、年齢、性別、国籍等にかかわりなく、誰もが互いの人権を尊重し、人権に関する正しい理解と行動を身につけることで、あらゆる差別や偏見を許さない人権尊重のまちづくりを目指します。
- ○ 性別による固定的な役割分担意識や無意識の思い込みの解消を図るとともに、仕事、家庭、地域などあらゆる分野で、男女それぞれが個性と能力を発揮し、多様な生き方が選択できる男女共同参画社会の実現を目指します。
- ○ 事業者や地域における女性活躍に向けた自主的な取組を支援するとともに、適切な情報発信により、女性の人材育成や働きやすい職場環境づくりを促進し、女性活躍を推進します。
- ○ 国際大学などを通して、様々な国や地域にルーツを持つ人との交流・連携の機会を活用し、互いの文化や生活習慣の違いを理解し、外国籍住民が、地域社会の一員として安心して暮らし続けられる多文化共生社会のまちづくりを推進します。

施策

1　人権尊重のまちづくりの推進　　2　男女共同参画のまちづくりの推進

3　多文化共生の推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
市の審議会・委員会等の女性登用率	27.7%	27.7%	30%	35%
行政区運営に携わる女性の割合	8.3%	8.3%	10%	15%
多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業制度の認定企業数	8件	8件	20件	30件
「今よりもさらに人権が守られる社会をつくるために、自ら考え行動したい」と思う市民の割合	77.2%	77.2%	80%	83%

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **人権啓発推進費** 【R8年度当初予算　1,111 千円 】 【参考（前年度）　3,345 千円 】	人権尊重のまちづくりの実現に向け、講演会等の開催、市報やウェブサイトを活用した啓発活動に取組みます。また、人権に関わる相談に的確に対応するため、関係機関との連携を図ります。 【R8年度】人権啓発映画の上映会を開催します。	継続	継続	継続	市民課
			3年間の事業費 2,700 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **男女共同参画推進費** 【R8年度当初予算　1,853 千円 】 【参考（前年度）　1,693 千円 】	男女共同参画社会の実現に向け、研修会やセミナーを開催するなど、市民への啓発活動に取り組みます。また、男女が共に働きやすい環境づくりのため、「新潟県多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業」に認定された企業を対象に、女性活躍の推進を目的とした職場環境改善の取組と男性の育児休暇取得に対して経費補助等の支援を行います。 【R8年度】第5次南魚沼市男女共同参画基本計画を策定し、令和9年3月の公表を目指します。	継続	継続	継続	企画政策課
			3年間の事業費 5,200 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **国際交流及び文化・スポーツ基金事業費** 【5-4再掲事業】 【R8年度当初予算　22,394 千円 】 【参考（前年度）　21,012 千円 】	インターナショナル・ビレッジ、イングリッシュ・ビレッジを実施し、小・中学校段階から国際理解を深める機会を提供します。 また、中学生高校生の海外派遣事業を実施し、体験活動を通じてグローバル社会に対応した人材の育成を図ります。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 67,100 千円			

基本目標2

安心して子どもを産み育てられ、生涯にわたり学び成長し、活躍できるまちをつくる

安心して結婚、妊娠、出産、子育てができ、充実した教育環境の下で子どもたちが健やかに育つよう、子育て支援や環境づくりを推進するとともに、生涯学習、スポーツ、地域文化の振興、地域に根差した野外・教育環境の充実によって、生涯にわたってすべての世代の市民が学び、成長し、誰もが活躍できる機会の創出に向けた取組を推進します。

指標名	現状値 （令和6年度）	中間目標値 （令和11年度）	最終目標 （令和16年度）
合計特殊出生率	1.22 （令和5年度）	1.41	1.57
総人口に占める年少人口（0―14歳）の割合	11.1%	11.6%	11.8%
子育て支援制度に満足している 保護者の割合 （子ども・子育て支援に関するニーズ調査）	65.4%	70%	75%
将来の夢や目標を持っている 児童生徒の割合 （全国学力・学習状況調査）	小学生82.7% 中学生66.3%	全国・県の 平均以上	全国・県の 平均以上

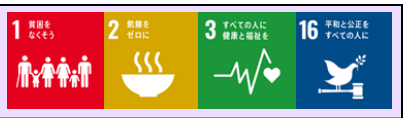
基本施策

1　妊娠・出産と子育てを支える環境の充実
2　学校教育の充実
3　地域・家庭教育の推進
4　子ども・若者やその家族への支援の充実
5　生涯学習の推進
6　地域文化の振興
7　生涯スポーツの推進
8　地域に根ざした野外・環境教育の推進

基本施策

2-1　妊娠・出産と子育てを支える環境の充実

関連性の高いSDGs



基本施策

- ○ 子どもたちの成長段階に応じた教育・保育の環境を整備し、子育て世代が安心して暮らし続けることができる環境づくりや、地域社会全体で子育てを支え合うネットワークの構築を推進します。
- ○ 妊娠・出産、子育てまでの切れ目のないきめ細かな支援の充実を図り、安心して妊娠・出産、子育てができる環境を整えます。また、「おやこ手帳」アプリを活用し、保護者等に必要な子育て情報の提供と情報発信に努めます。
- ○ 子育てに対する不安や悩み事の解消に向けて相談支援体制を強化するとともに、小学校高学年まで利用できる全天候型施設の整備について検討を進めます。
- ○ 安心して子育てできる環境を整備するため、保育園の再編を推進し、保育サービスの更なる充実を図ります。また、就学児童が放課後などにも安全に過ごせるように、子育て分野と教育分野が連携し、環境や仕組みづくりに取り組みます。
- ○ 結婚に関する相談体制や出会いの場の充実に加え、結婚に伴う引っ越しや住居取得などによる経済的負担を支援し、若者が結婚の希望をかなえやすく、暮らしやすい環境づくりを推進します。

施策

1	妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援	2	地域で子育てを支える環境の充実
3	保育サービスの充実	4	放課後児童の健全育成の推進
5	子育て世帯への支援の充実	6	結婚支援の充実

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
乳幼児健診の受診率	97.1%	97.1%	95%以上	95%以上
「ほのぼの広場」「ふれ愛広場」の年間延べ利用者数	26,504人	26,504人	28,000人	30,000人
放課後児童クラブの申込に対する受入割合	89%	89%	95%	100%
婚活・交流イベントの開催回数	5回	5回	6回	6回

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **ほのぼの広場事業費** 【R8年度当初予算　29,263 千円 】 【参考（前年度）　29,278 千円 】	主に0歳から就学前の乳幼児の親子を対象に、親子での遊び、子育て仲間同士の情報交換、育児相談などを行う「ほのぼの広場」を市内3か所に開設します。六日町会場では、小学校3年生までの親子を対象とした「ふれ愛広場」も開設します。 また、遊びの教室(発達支援)、子育て支援学習会、のびのびタイム(親子ふれあい体操)を定期的に開催します。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 87,800 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **保育園等送迎バス運行事業費** 【R8年度当初予算　8,212 千円 】 【参考（前年度）　8,474 千円 】	運転員の数や運行経路を考慮し、効率的な運行形態となるよう民間委託も取り入れ、安全管理に努めながら保育園バスを運行します。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 24,600 千円			
03	一般会計/ハード事業 **保育園大規模改修事業費** 【R8年度当初予算　事業なし　】 【参考（前年度）　事業なし　】	公共施設等総合管理計画に基づき、今後公立保育園として存続する施設を順次改修して長寿命化を図ります。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 163,200 千円			
04	一般会計/ハード事業 **保育園等施設整備事業費** 【R8年度当初予算　0 千円 】 【参考（前年度）　0 千円 】	保育園整備計画に基づき、公立保育園の建設及び空調機器、消雪設備、駐車場の整備などを行い、保育環境の向上に努めます。				子育て支援課
			3年間の事業費 0 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **医療施設病児・病後児保育事業費** 【R8年度当初予算　10,575 千円 】 【参考（前年度）　9,943 千円 】	医療機関などが実施する病児保育、病後児保育事業へ補助金を交付し、子育てと仕事の両立を支援します。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 31,700 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
06	一般会計/ソフト事業 **学童保育対策事業費** 【R8年度当初予算 245,921 千円 】 【参考(前年度) 245,921 千円 】	NPO法人すまいるネット南魚沼、萌気会、若葉会、野の百合福祉会及び長慶福祉会に学童保育事業を委託し、児童の健全育成と働く保護者の支援に取り組みます。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 737,700 千円			
07	一般会計/ハード事業 **学童クラブ施設整備事業費** 【R8年度当初予算 0 千円 】 【参考(前年度) 0 千円 】	学校の余裕教室や民間の施設などを利用し、放課後に子どもたちが安全に、安心して過ごすための学童保育施設を整備し待機児童解消を図ります。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 0 千円			
08	一般会計/ソフト事業 **母子保健事業費** 【R8年度当初予算 82,407 千円 】 【参考(前年度) 85,208 千円 】	乳幼児健診や離乳食教室などの各種事業で心身の発育・発達を確認しながら適切な支援を行うとともに、妊婦健診は出産まで公費助成し経済的な負担軽減、産後ケア事業の充実、相談支援を実施し、安心して産み育てられる環境づくりを進めます。 また、経済的支援として妊婦のための支援給付金事業を実施します。 【R8年度】デジタル問診票を活用した乳幼児健診を拡充します。	継続	継続	継続	保健課・こども家庭サポートセンター
			3年間の事業費 247,200 千円			
09	一般会計/ソフト事業 **不妊治療医療費助成事業費** 【R8年度当初予算 5,500 千円 】 【参考(前年度) 5,000 千円 】	不妊及び不育症治療費の助成を行い、精神的・経済的な負担軽減を図り、安心して出産できる環境づくりを進めます。	継続	継続	継続	保健課
			3年間の事業費 16,500 千円			
10	一般会計/ソフト事業 **妊産婦医療費助成事業費(市単独)** 【R8年度当初予算 10,000 千円 】 【参考(前年度) 11,185 千円 】	妊産婦の医療費の負担軽減を図ることにより、疾病の早期発見と早期治療を促進して、安心して出産できる環境づくりを進めます(保険適用医療費の一部負担分を全額助成)。 【R8年度】入院の助成方法を通院と同様に医療機関窓口精算(現物給付)に変更します。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 30,000 千円			
11	一般会計/ソフト事業 **子ども医療費助成事業費** 【R8年度当初予算 191,935 千円 】 【参考(前年度) 168,244 千円 】	子どもの医療費の負担軽減を図り、子育て世代を手厚く支援します(保険適用医療費の負担を全額助成)。 【R8年度】入院・通院とも全額助成の対象を高校生世代(18歳到達年度末)まで拡充します。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 575,800 千円			
12	一般会計/ソフト事業 **ひとり親家庭医療費助成事業費(県単)** 【R8年度当初予算 28,328 千円 】 【参考(前年度) 25,996 千円 】	父母の離婚、死亡などにより、ひとり親家庭となった世帯の父又は母とその児童等に対し医療費の一部を助成し、経済的負担を軽減します。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 84,900 千円			
13	一般会計/ソフト事業 **児童手当支給事業費** 【R8年度当初予算 1,025,325 千円 】 【参考(前年度) 1,051,380 千円 】	家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、高校生年代までの児童を養育している人に所得制限なく手当を支給し、子育てを支援します(令和6年10月より拡充)。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 2,999,700 千円			
14	一般会計/ソフト事業 **児童扶養手当支給事業費** 【R8年度当初予算 164,792 千円 】 【参考(前年度) 164,792 千円 】	父母の離婚などにより、父又は母の一方と生計を同じくしていない児童を監護している場合に手当を支給し、家庭生活の安定と自立の促進を図ります。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 494,300 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
15	一般会計/ソフト事業 **子育てICT運営費** 【R8年度当初予算 22,077 千円 】 【参考(前年度) 22,077 千円 】	保育士業務にICTを導入し、登降園管理・午睡チェック・お便り配信、各種保育記録作成などに活用し、子どもと関わる時間をより多く確保することを目指します。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 66,200 千円			
16	一般会計/ソフト事業 **めごちゃん祝い金** 【R8年度当初予算 40,000 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.68事業No.03参照 (40,000 千円) 【参考(前年度) 事業なし 】	出生率向上に向けた緊急対策と位置づけて、令和3年度から令和7年度までの緊急5か年事業として実施しましたが、令和8年度からは子どもの健やかな成長を支援することを目的に、めごちゃん祝い金として実施します。 (第一子12万円、第二子15万円、第三子～20万円)	新規	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 120,000 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 120,000 千円			
17	一般会計/ソフト事業 **結婚活動支援事業費** 【R8年度当初予算 2,155 千円 】 【参考(前年度) 2,865 千円 】	新潟県が実施する結婚マッチングシステム「ハートマッチにいがた」への入会登録料を補助します。 また、出会いの機会の創出、結婚活動の促進を目的に南魚沼市単独の婚活イベントに加えて、魚沼市、湯沢町と共同で婚活ツアーを実施します。	継続	継続	継続	企画政策課
			3年間の事業費 6,400 千円			
18	一般会計/ソフト事業 **結婚新生活支援事業費** 【R8年度当初予算 7,800 千円 】 【参考(前年度) 7,800 千円 】	婚姻に伴う経済的不安の軽減を図るため、39歳以下の夫婦に対し、新婚生活に必要な経費を支援します。	継続	継続	継続	U&Iときめき課
			3年間の事業費 23,400 千円			

基本施策

2-2　学校教育の充実

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 「南魚沼市立小・中学校学区再編等検討委員会」で示された答申に基づき、地域との情報共有を適宜行うとともに、地域の主体的な合意形成による小・中学校の統合を進め、適正規模を確保します。
- ○ 地域の幼児教育と低学年の小学校教育が連携し、義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生をつなぐ教育の実現を目指します。また、義務教育9年間を見通した指導体制を整備し、小学校から中学校への円滑な接続を図るとともに、地域の人材を活用した教育活動により「ふるさとへの誇り」を持つ、心豊かでたくましい子どもたちを育てます。
- ○ 児童・生徒1人1台の学習用端末や電子黒板などを通してICTを活用することで、子どもたち個々の特性等に合った多様な方法の学習（個別最適な学び）と、多様な人と協働する学習（協働的な学び）の一体的な充実に向け、教職員への研修機会の確保や技術支援体制を推進します。また、ICT機器の計画的な更新整備と、配慮が必要な児童・生徒への対応などにより、すべての児童・生徒が等しく学び、可能性を引き出すことができる環境を確保します。
- ○ 本市の全小学校が教育課程特例校の認定を受けている「国際科」と、中学校の「英語科」を合わせた9年間の英語教育と国際理解教育を推進します。また、国際大学との交流・連携により、国際協力や国際知識、コミュニケーション能力を高める国際理解教育を推進し、グローバル社会に対応した人材の育成を図ります。
- ○ 「南魚沼市いじめ問題対策連絡協議会」などの活動による関係機関の連携を強化し、いじめの防止等に関する相談支援体制の充実を図ります。また、不登校など学校に通いにくい児童・生徒一人ひとりのニーズに応じた多様な学びの場の確保を目指すとともに、ICTを活用したオンライン授業等による支援につなげられるように、組織体制の整備と充実を図ります。

施策

1	学ぶ意欲を高め、確かな学力を育成する教育の推進	2	ICTを活用した教育の推進
3	幼児教育と小学校の接続カリキュラムの円滑な推進	4	小・中学校の連携強化
5	高等教育との連携・交流の推進	6	いじめや不登校対策の推進
7	子どもたちの国際理解教育の推進	8	学校教育施設の整備

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
国語・算数・数学の平均正答率	小学生60.5% 中学生50.5%	小学生60.5% 中学生50.5%	全国・県の平均以下	全国・県の平均以下
不登校発生率	小学校1.8% 中学校6.2%	小学校1.8% 中学校6.2%	全国・県の平均以下	全国・県の平均以下
国際理解教育活動事業の参加者数	68人	68人	120人	150人

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **学級満足度向上事業費** 【R8年度当初予算　3,325 千円 】 【参考（前年度）　3,325 千円 】	学級環境の健全化が児童生徒の健やかな成長や学力向上に不可欠なため、全国的に取り入れられているQ-U調査(いごこちのよいクラスにするためのアンケート)を実施・分析し、学級環境の充実を図ります。	継続	継続	継続 3年間の事業費 9,900 千円	学校教育課
02	一般会計/ソフト事業 **教育改革推進事業費** 【R8年度当初予算　37,426 千円 】 【参考（前年度）　41,131 千円 】	学校が主体的に創意工夫し地域の特色を生かした教育や運営に対して補助金を交付し、特色ある学校づくりを推進します。 外国人の児童生徒の授業へ日本語支援の講師を派遣します。また英語授業にALTを派遣します。 全体的な学力状況を把握するため全国標準学力検査を全小中学校で統一実施するとともに、子どもたちの「読む力」をリーディングスキルテストにより把握し、適切な指導を行うことで、学力向上につなげます。 小中学生の英語検定受検料を補助することで、英検受検へのハードルを下げ、英語力の向上につなげます。	継続	継続	継続 3年間の事業費 112,200 千円	学校教育課
03	一般会計/ソフト事業 **特別支援教育事業費** 【R8年度当初予算　200,080 千円 】 【参考（前年度）　194,210 千円 】	障がいなど特別な支援を要する児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、学校生活や学習がスムーズに行えるようにするため、学校支援員や学校看護師、特別支援教育推進室相談員を配置し適切な指導と必要な支援を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 599,200 千円	学校教育課

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
04	一般会計/ソフト事業 **教育課程特例校事業費** 【R8年度当初予算 33,737 千円 】 【参考(前年度) 33,738 千円 】	全国一律のカリキュラムである生活科・総合的学習の授業を振り替え「国際科」を設置し、市内全小学校で国際大学留学生等による国際理解教育やALTによる英語教育を実施し、豊かな国際感覚やコミュニケーション能力を育成します。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 101,400 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **子ども・若者支援事業費** [2-4再掲事業] 【R8年度当初予算 46,711 千円 】 【参考(前年度) 47,216 千円 】	不登校やひきこもり、ニートなどに悩む義務教育期から39歳までの子ども・若者を対象に、子ども支援として相談、来所支援、学習支援、心の教室相談員の配置等を、若者支援として相談、居場所の提供、就労に向けた支援事業等の充実を図ります。また、課題解決に向け、保護者相談、講演会等を実施します。	継続	継続	継続	子ども・若者支援センター相談
			3年間の事業費 140,100 千円			
06	一般会計/ソフト事業 **小学校設備等整備事業費** 【R8年度当初予算 133,468 千円 】 【参考(前年度) 57,880 千円 】	教職員が使用する校務支援パソコン及びソフトの保守管理など、学校の様々な機器の維持管理を行います。 【R8年度】校務支援パソコンの学校内無線化を行います。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 273,400 千円			
07	一般会計/ソフト事業 **中学校設備等整備事業費** 【R8年度当初予算 44,026 千円 】 【参考(前年度) 26,191 千円 】	教職員が使用する校務支援パソコン及びソフトの保守管理など、学校の様々な機器の維持管理を行います。 【R8年度】校務支援パソコンの学校内無線化を行います。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 104,000 千円			
08	一般会計/ソフト事業 **特別支援学校設備等整備事業費** 【R8年度当初予算 13,246 千円 】 【参考(前年度) 8,651 千円 】	教職員が使用する校務支援パソコン及びソフトの保守管理など、学校の様々な機器の維持管理を行います。 【R8年度】校務支援パソコンの学校内無線化を行います。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 33,200 千円			
09	一般会計/ソフト事業 **学校給食調理業務委託事業費** 【R8年度当初予算 190,754 千円 】 【参考(前年度) 190,754 千円 】	民間事業者が持つ学校給食の知識、経験を活用し、より美味しく安全安心な学校給食の実現を図ります。 【R8年度】南魚沼市学校給食センターでの調理業務を開始します。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 567,700 千円			
10	一般会計/ハード事業 **給食センター大型備品更新事業費** 【R8年度当初予算 11,000 千円 】 【参考(前年度) 事業なし 】	経年劣化した大型備品を計画的に更新し、給食の安定供給に努めます。 【R8年度】南魚沼市学校給食センターの配送車1台の更新を行います。	新規	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 33,000 千円			
11	一般会計/ハード事業 **統合給食センター建設事業費** 【R8年度当初予算 40,000 千円 】 【参考(前年度) 676,620 千円 】	南魚沼市学校給食センター整備が完了したため、廃止した2つの学校給食センターの除却を実施します。 【R8年度】大和学校給食センターと六日町学校給食センターの解体工事設計及び排水処理設備清掃業務等を実施します。	継続	完了		学校教育課
			3年間の事業費 440,000 千円			
12	一般会計/ハード事業 **小学校施設等整備事業費** 【R8年度当初予算 15,000 千円 】 【参考(前年度) 25,000 千円 】	学校施設の大規模な整備工事を行います。 【R8年度】おおまき小消雪用井戸の改修工事を実施します。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 15,000 千円			
13	一般会計/ハード事業 **中学校施設等整備事業費** 【R8年度当初予算 0 千円 】 【参考(前年度) 38,000 千円 】	学校施設の大規模な整備工事を行います。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 0 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
14	一般会計/ハード事業 **小学校大規模改造事業費** 【R8年度当初予算 事業なし 】 【参考(前年度) 333,449 千円 】	老朽化した小学校について、施設の経年劣化などの状況を確認・検討し、計画的に順次大規模改造工事を実施します。				学校教育課
			3年間の事業費 0 千円			
14-1	一般会計/ハード事業 **小学校大規模改造工事(単独費分)** 【R8年度当初予算 事業なし 】 【参考(前年度) 事業なし 】	小学校体育館の屋根改修工事など、国庫補助金のない改修工事を計画的に進めます。				学校教育課
			3年間の事業費 0 千円			
14-2	一般会計/ハード事業 **統合小学校大規模改造工事** 【R8年度当初予算 事業なし 】 【参考(前年度) 事業なし 】	統廃合に伴う、学校施設の改修などを実施します。				学校教育課
			3年間の事業費 0 千円			
15	一般会計/ハード事業 **中学校大規模改造事業費** 【R8年度当初予算 1,509,320 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.69事業No.05参照 (1,509,320 千円) 【参考(前年度) 223,638 千円 】	老朽化した中学校について、施設の経年劣化等の状況を確認・検討し、順次計画的に大規模改造工事を実施します。				学校教育課
			3年間の事業費 6,841,900 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 6,816,900 千円			
15-1	一般会計/ハード事業 **塩沢中学校大規模改造工事** 【R8年度当初予算 事業なし 】 【参考(前年度) 事業なし 】	老朽化した中学校について、施設の経年劣化等の状況を確認・検討し、順次計画的に大規模改造工事を実施します。			新規	学校教育課
			3年間の事業費 25,000 千円			
15-2	一般会計/ハード事業 **大和中学校改築事業** 【R8年度当初予算 1,509,320 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.69事業No.05参照 (1,509,320 千円) 【参考(前年度) 223,638 千円 】	建築から50年以上が経過し、老朽化が進んだ大和中学校について、校舎の改築工事を行います。 【R8年度】R7年度に行った実施設計に基づき、大和中学校改築工事と大和公民館改築工事を複合施設として実施します。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 6,816,900 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 6,816,900 千円			
16	一般会計/ソフト事業 **通学バス等運行事業費** 【R8年度当初予算 198,000 千円 】 【参考(前年度) 190,238 千円 】	登下校用スクールバスを運行し、遠距離通学区域にある児童生徒の通学支援と安全確保を図ります。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 594,000 千円			
17	一般会計/ソフト事業 **国際交流及び文化・スポーツ基金事業費** [5-4再掲事業] 【R8年度当初予算 22,394 千円 】 【参考(前年度) 21,012 千円 】	インターナショナル・ビレッジ、イングリッシュ・ビレッジを実施し、小・中学校段階から国際理解を深める機会を提供します。 また、中学生高校生の海外派遣事業を実施し、体験活動を通じてグローバル社会に対応した人材の育成を図ります。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 67,100 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
18	一般会計/ソフト事業 **教育奨学金事業費** 【R8年度当初予算 4,300 千円 】 【参考(前年度) 2,800 千円 】	経済的理由によって修学が困難な方へ学資を貸与する貸与型、経済的理由によって修学が困難な方で学業成績が優秀な方へ学資を給付する給付型の奨学金事業を実施し、地域及び社会の発展に貢献する人材の育成を図ります。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 13,900 千円			
19	一般会計/ソフト事業 **要保護・準要保護児童援助事業費(小学校)** 【R8年度当初予算 20,000 千円 】 【参考(前年度) 23,752 千円 】	経済的理由により就学困難な児童の保護者へ、学校生活にかかる諸経費の扶助を行います。 【R8年度】様々な物価の上昇に対応する国の基準額の引き上げに基づき、給付の増額を行います。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 60,000 千円			
20	一般会計/ソフト事業 **要保護・準要保護生徒援助事業費(中学校)** 【R8年度当初予算 19,000 千円 】 【参考(前年度) 21,824 千円 】	経済的理由により就学困難な生徒の保護者へ、学校生活にかかる諸経費の扶助を行います。 【R8年度】様々な物価の上昇に対応する国の基準額の引き上げに基づき、給付の増額を行います。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 57,000 千円			
21	一般会計/ソフト事業 **小学校GIGAスクール運営費** 【R8年度当初予算 237,000 千円 】 【参考(前年度) 66,859 千円 】	市立学校に整備した高速ネットワークと一人一台学習用端末等を用いて、ICTを活用した学びを推進します。 【R8年度】一人一台学習用端末を更新します。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 385,000 千円			
22	一般会計/ソフト事業 **中学校GIGAスクール運営費** 【R8年度当初予算 120,000 千円 】 【参考(前年度) 26,773 千円 】	市立学校に整備した高速ネットワークと一人一台学習用端末等を用いて、ICTを活用した学びを推進します。 【R8年度】一人一台学習用端末を更新します。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 176,000 千円			
23	一般会計/ソフト事業 **特別支援学校GIGAスクール運営費** 【R8年度当初予算 3,974 千円 】 【参考(前年度) 3,384 千円 】	市立学校に整備した高速ネットワークと一人一台学習用端末等を用いて、ICTを活用した学びを推進します。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 11,600 千円			
24	一般会計/ハード事業 **総合支援学校施設等整備事業費** 【R8年度当初予算 18,200 千円 】 【参考(前年度) 0 千円 】	学校施設の大規模な整備工事を行います。 【R8年度】道路改良工事に伴い、不足する駐車場用地を取得します。	新規	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 58,600 千円			
25	一般会計/ソフト事業 **地域クラブ活動移行支援事業** 【R8年度当初予算 19,765 千円 】 【参考(前年度) 23,200 千円 】	休日の部活動を地域へ移行するため、中学生を受入れる認定地域クラブの創設と活動支援を行います。	継続	継続	継続	学校教育課
			3年間の事業費 59,200 千円			

基本施策

2-3　地域・家庭教育の推進

関連性の高いSDGs

基本施策	○ 家庭・学校・地域が連携・協働しながら取り組む青少年の健全育成に向けた事業や、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）等の活用による特色ある学校づくり・地域づくりを促進します。 ○ 関係する組織・団体及び学校での家庭教育に関する講座などの機会の提供や、子育て経験者による情報提供、相談対応などにより、子育ての不安解消や家庭の教育力向上を促進します。 ○ 子どもと保護者が地域の中で様々な人とふれあい、学べる機会の拡充を図り、地域や家庭教育の支援機関とつながる取組を推進します。
施策	1　家庭の教育力向上　　2　青少年の健全育成 3　子どもの成長を支える取組の推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
地域・家庭教育関係事業の参加者数	4,834人	4,834人	6,500人	7,000人

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **心豊かな子育て教室事業費** 【R8年度当初予算　481 千円 】 【参考（前年度）　436 千円 】	未就学児(0～6歳)の親子を対象に、親子の遊びの場や子育ての悩みを相談できる場を提供しています。合同学級や冬の親子サロン、各地域で行うそだち学級など様々な教室をとおして子育てを応援しています。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 1,400 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **ほのぼの広場事業費** [2-1再掲事業] 【R8年度当初予算　29,263 千円 】 【参考（前年度）　29,278 千円 】	主0歳から就学前の乳幼児の親子を対象に、親子での遊び、子育て仲間同士の情報交換、育児相談などを行う「ほのぼの広場」を市内3か所に開設します。六日町会場では、小学校3年生までの親子を対象とした「ふれ愛広場」も開設します。また、遊びの教室(発達支援)、子育て支援学習会、のびのびタイム(親子ふれあい体操)を定期的に開催します。	継続	継続	継続	子育て支援課
			3年間の事業費 87,800 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **子どもを育てる地域の連携促進事業費** 【R8年度当初予算　6,704 千円 】 【参考（前年度）　5,476 千円 】	各地区の小・中学校において、学校・家庭・地域が連携・協力し、学校支援活動（教育に関心のある方や貴重な経験・技術をもった地域の方からの教育ボランティア）、家庭教育支援活動、放課後等支援活動を行います。 コミュニティ・スクール（学校運営協議会）と一体的に推進し、地域と学校の連携を促進します。	継続	継続	継続	学校教育課・社会教育課
			3年間の事業費 20,100 千円			

基本施策

2-4　子ども・若者やその家族への支援の充実

関連性の高いSDGs

基本施策	○	不登校などの児童・生徒や、ニート、ひきこもりなどの若者が、それぞれの状況に合わせた学校復帰や学習機会等の確保、社会的自立、経済的自立、社会参加ができるよう、「子ども・若者相談支援センター」等による一人ひとりの心の成長と発達を促す相談と支援の充実を図ります。
	○	関係機関と連携し、子どもや若者とその家族の心の安定が図れるよう家族支援の充実を図ります。
	○	様々な要因による困難な事例に対して円滑な支援を継続的に行うために、子ども・若者支援地域協議会の構成機関を中心とした連携体制の充実を図ります。
	○	相談窓口や支援内容の周知に努めるとともに、支援につながりやすい体制づくりを推進します。
施策	1	不登校などの子どもへの支援の充実
	2	ニートやひきこもり、不登校などの若者の自立に向けた支援の充実

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
子ども・若者相談支援センターにおける子ども支援の利用者数	小学生23人 中学生25人	小学生23人 中学生25人	30人 33人	35人 40人
子ども・若者相談支援センターにおける若者支援相談件数と「居場所」利用者数	相談件数44件 利用者数15人	相談件数44件 利用者数15人	50件 18人	55件 20人

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **子ども・若者支援事業費** 【R8年度当初予算　46,711 千円 】 【参考（前年度）　47,216 千円 】	不登校やひきこもり、ニートなどに悩む義務教育期から39歳までの子ども・若者を対象に、子ども支援として相談、来所支援、学習支援、心の教室相談員の配置等を、若者支援として相談、居場所の提供、就労に向けた支援事業等の充実を図ります。また、課題解決に向け、保護者相談、講演会等を実施します。	継続	継続	継続	子ども・若者支援センター相談
			3年間の事業費 140,100 千円			

基本施策

2-5　生涯学習の推進

関連性の高いSDGs

基本施策	○	すべての市民が生涯にわたり主体的に学び続けることができるよう、学習機会の充実を図るとともに、効果的な情報提供に努めます。また、「南魚沼市教育基本計画」に沿って、市民ニーズや社会情勢に応じた魅力的な事業を実施するとともに、多様な人材の活用と世代を超えた市民同士の交流を促進し、ライフステージに応じた生涯学習を推進します。
	○	「集いと交流の場」として主な講座や事業の活動拠点となる公民館の環境整備と、「地域の情報拠点」となる図書館の機能充実に努めます。
	○	図書館の新たな利用者層の開拓と利用促進につながる講演会やイベントなどを開催するとともに、蔵書を充実させることにより、市民の読書活動を促進します。
	○	点字や大活字の資料など多様な形態の資料の収集や、読書を補助する器具の設置等による読書バリアフリー化を推進します。
	○	貴重な地域資料の収集と保存、デジタル化による継承に努めます。
施策	1	生涯学習機会の充実
	2	図書館機能の充実

指標名	現状値（令和6年度）	最新値(令和6年度)	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
公民館1教養講座当たり参加者数	231人	231人	300人	330人
市民1人当たり公民館利用回数	1.33回	1.33回	1.45回	1.50回
市民1人当たり図書館蔵書貸出冊数	3.7冊	3.7冊	4.1冊	4.4冊
南魚沼市図書館の蔵書冊数	229,997冊	229,997冊	245,000冊	260,000冊

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **学びの郷事業費** 【R8年度当初予算　6,221 千円 】 【参考（前年度）　6,149 千円 】	ライフステージに応じた各種講座の開催、ふるさと学習の推進、自主的な学習活動を支援することで、学びによる「次世代への継承」と「地域の持続的発展」を図ります。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 18,600 千円			
02	一般会計/ハード事業 **塩沢公民館大規模改修事業費** 【R8年度当初予算　4,000 千円 】 【参考（前年度）　事業なし 】	老朽化した塩沢公民館の大規模改修を行います。 【R8年度】PCB処理を実施します。	新規	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 295,800 千円			
03	一般会計/ハード事業 **大和公民館大規模改修事業費** 【R8年度当初予算　3,879 千円 】 【参考（前年度）　事業なし 】	大和中学校改築に合わせ、老朽化した大和公民館（さわらびを含む）を大和中学校の複合施設として改築するため、現在の大和公民館はR10年度に除却します。 【R8年度】PCB処理を実施します。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 125,400 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **図書館管理運営費** 【R8年度当初予算　139,442 千円 】 【参考（前年度）　123,378 千円 】	地域の情報拠点として蔵書の充実とサービスの向上に努めるとともに、市民の読書習慣の増進を図るための事業に取り組みます。 【R8年度】学校図書館の職員を増員し、小中学校へ派遣します。カフェの整備に合わせて、六日町駅ロータリー側の入口にセキュリティゲートを新設します。	継続	継続	継続	図書センター
			3年間の事業費 410,300 千円			
05	一般会計/ハード事業 **大和公民館改築（複合化）事業** ［2-2一部再掲事業］ 【R8年度当初予算　200,000 千円 】※ うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.69事業No.05参照　（200,000 千円 ） 【参考（前年度）　事業なし 】	大和中学校改築に合わせ、老朽化した大和公民館を大和中学校の複合施設として改築します。	新規	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 1,000,000 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 1,000,000 千円			

基本施策

2-6　地域文化の振興

関連性の高いSDGs

基本施策	○	地域に残る伝統文化や史跡・文化財の計画的な保存・活用を推進します。また、次代に継承するための担い手となる人材育成を図るとともに、調査研究や映像化、デジタル化などによる記録保存を推進します。
	○	文化財保護法の改正により、法定計画である「文化財保存活用地域計画」の策定が求められています。文化財の保存・活用方法に関する専門的な知識に加え、市民や団体、行政など、地域が一体となって文化財を保護・活用していく総合的な文化財行政を目指します。
	○	文化芸術活動の拠点となる文化施設の持続的な機能の確保や維持、適切な資料管理を図るとともに、市民のニーズや社会情勢の変化を踏まえ、市民主体の文化活動による活用を促進し、個性豊かな地域文化の振興を図ります。
施策	1	文化施設の活用
	2	地域文化・伝統の継承と活用
	3	文化財の保存と活用

指標名	現状値（令和6年度）	最新値(令和6年度)	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
市民会館の利用者数	65,086人	65,086人	75,000人	88,000人
美術館等の入場者数	26,681人	26,681人	30,000人	34,000人

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **文化振興補助事業費** 【R8年度当初予算　4,200 千円 】 【参考（前年度）　3,255 千円 】	文化芸能団体の活動事業費を補助し、地域の文化活動の振興を図ります。 【R8年度】新日本フィルハーモニー交響楽団による棚村基金文化事業を実施します。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 12,100 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **文化施設運営委託事業費** 【R8年度当初予算　92,944 千円 】 【参考（前年度）　86,213 千円 】	市民会館、鈴木牧之記念館、トミオカホワイト美術館について、指定管理者制度を活用しながら適切に管理運営し、地域文化の振興に取り組みます。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 274,500 千円			
03	一般会計/ハード事業 **市民会館大規模改修事業費** 【R8年度当初予算　5,000 千円 】 【参考（前年度）　33,627 千円 】	施設を良好な状態に維持し、長寿命化するため、順次改修を行います。 【R8年度】井戸洗浄・ポンプ交換工事を行います。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 111,400 千円			
04	一般会計/ハード事業 **トミオカホワイト美術館大規模改修事業費** 【R8年度当初予算　4,455 千円 】 【参考（前年度）　2,615 千円 】	施設を良好な状態に維持し、長寿命化するため、順次改修を行います。 【R8年度】井戸洗浄・ポンプ交換工事を行います。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 4,400 千円			
05	一般会計/ハード事業 **坂戸城跡整備事業費** 【R8年度当初予算　15,542 千円 】 【参考（前年度）　4,542 千円 】	坂戸城跡環境整備基本計画に基づき、坂戸城跡内堀跡浚渫工事を行い、地域に残る貴重な文化財の保護に努めます。 【R8年度】坂戸城跡内堀跡の浚渫工事を行います。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 30,600 千円			
06	一般会計/ハード事業 **文化資料展示館大規模改修事業費** 【R8年度当初予算　1,115 千円 】 【参考（前年度）　0 千円 】	施設を良好な状態に維持し、長寿命化するため、文化資料展示館(池田記念美術館)の改修を行います。 【R8年度】空調フィルター交換工事を行います。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 4,900 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
07	一般会計/ハード事業 **鈴木牧之記念館大規模改修事業費** 【R8年度当初予算　1,271 千円 】 【参考(前年度)　0 千円 】	施設を良好な状態に維持し、長寿命化するため、順次改修を行います。 【R8年度】井戸洗浄工事等を行います。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 3,400 千円			
08	一般会計/ハード事業 **飯綱山古墳群整備事業** 【R8年度当初予算　事業なし　】 【参考(前年度)　事業なし　】	県指定史跡飯綱山古墳群について調査・研究を行い、史跡の適切な保存・活用を推進し、地域の文化財の保護に努めます。		新規	継続	社会教育課
			3年間の事業費 13,900 千円			

基本施策

2-7　生涯スポーツの推進

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 子どもから高齢者まで、障がいの有無にかかわらず、誰もが生涯にわたってスポーツに親しみ、健康で豊かに暮らし続けられるよう、地域のスポーツクラブや、主体的に活動する市民団体の育成・支援に努めます。
- ○ スポーツ施設の利用しやすい環境整備を推進し、利用促進を図るとともに、計画的な施設の見直しや改修を検討します。
- ○ 豊かな自然環境や地域特性を活かして、スキー・自転車・スケートボードなど、様々なスポーツを通した健康づくりや、スポーツ・ツーリズムの推進による交流の拡大を図ります。
- ○ 子どもたちのスポーツ機会の充実や学校部活動の円滑な地域移行に向け、体制づくりを進め、指導者の確保と育成に努めます。

施策

1　生涯にわたってスポーツができる環境の整備　　2　総合型地域スポーツクラブの充実

3　官民連携によるスポーツ推進体制の整備

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
市民1人当たり指定管理スポーツ施設の利用回数	5.31回	5.31回	5.35回	5.35回
学校開放体育館稼働率	57.5%	57.5%	55%	55%
自転車関連イベントの参加者数	2,215人	2,215人	2,900人	3,400人

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **体育施設管理委託事業費** 【R8年度当初予算　159,381 千円 】 【参考（前年度）　156,767 千円 】	市内のスポーツ施設について、指定管理者制度を活用しながら適切に管理運営し、市民の健康増進やスポーツを通しての仲間づくり、青少年の健全育成を図ります。	継続	継続	継続	生涯スポーツ課
			3年間の事業費 480,500 千円			
02	一般会計/ハード事業 **体育施設整備事業費** 【R8年度当初予算　102,619 千円 】 【参考（前年度）　296,816 千円 】	令和4年3月に策定した第3次スポーツ推進計画に基づき、快適なスポーツ環境の整備を進めます。 【R8年度】五日町シャンツェ改修工事、大原運動公園野球場の観客席不具合解消工事を行います。	継続	継続	継続	生涯スポーツ課
			3年間の事業費 293,300 千円			
03	一般会計/ハード事業 **ディスポート改修整備事業費** 【R8年度当初予算　40,000 千円 】 【参考（前年度）　24,982 千円 】	平成2年の開館から30年以上が経過し、長寿命化に向けた計画的な改修が必要となっています。 今後も利用者に対して快適なサービスを提供するために順次改修工事を行います。 【R8年度】トイレ洋式化改修工事、プール用井戸改修工事を行います。	継続	継続	継続	生涯スポーツ課
			3年間の事業費 95,000 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **スポーツ推進事業費** 【R8年度当初予算　15,000 千円 】 【参考（前年度）　13,950 千円 】	総合型地域スポーツクラブ「南魚スポーツパラダイス」、「スポーツ＆ライフ南魚沼」の運営補助、スポーツコネクト南魚沼の設立補助を行います。市民の健康づくりの推進と生涯スポーツの充実を図るほか、自転車を活用したまちづくりを進めます。	継続	継続	継続	生涯スポーツ課
			3年間の事業費 45,000 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **スキー場リフト券市民割引事業** 【R8年度当初予算　15,500 千円 】※ うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.69事業No.07参照　（15,500 千円 ） 【参考（前年度）　15,500 千円 】※	健康増進とスキーへの親しみを深めるため、市内スキー場で利用できる割引券を配布します。	継続			生涯スポーツ課
			3年間の事業費 15,500 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 15,500 千円			

基本施策

2-8　地域に根ざした野外・環境教育の推進

関連性の高いSDGs

基本施策	○	地球規模での気候変動がもたらす影響を踏まえ、本市の生態系への理解を深めるため、地域の自然環境について学ぶ機会を充実させ、市民の意識向上を図ります。
	○	身近な自然環境の再生・保全につながる市民主体の活動のほか、地域、活動団体、事業者などと連携した活動の活性化を支援し、多様な主体による野外・環境教育を促進します。
	○	様々な分野から「資源としての雪」について学ぶ取組を推進します。
施策	1	野外・環境教育の推進
	2	連携活動の支援・推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
野外・環境教育に関連した事業への参加者数	200人	200人	300人	400人

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **子どもを育てる地域の連携促進事業費** ［2-3再掲事業］ 【R8年度当初予算　6,704 千円 】 【参考（前年度）　5,476 千円 】	各地区の小・中学校において、学校・家庭・地域が連携・協力し、学校支援活動（教育に関心のある方や貴重な経験・技術をもった地域の方からの教育ボランティア）、家庭教育支援活動、放課後等支援活動を行います。 コミュニティ・スクール（学校運営協議会）と一体的に推進し、地域と学校の連携を促進します。	継続	継続	継続	学校教育課・社会教育課
			3年間の事業費 20,100 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **学びの郷事業費** ［2-5再掲事業］ 【R8年度当初予算　6,221 千円 】 【参考（前年度）　6,149 千円 】	ライフステージに応じた各種講座の開催、ふるさと学習の推進、自主的な学習活動を支援することで、学びによる「次世代への継承」と「地域の持続的発展」を図ります。	継続	継続	継続	社会教育課
			3年間の事業費 18,600 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **雪資源活用事業** ［3-3再掲事業］ 【R8年度当初予算　4,394 千円 】 【参考（前年度）　4,394 千円 】	大学や企業と連携し、地域固有の再生エネルギーである雪氷熱利用を積極的に公共施設等へ導入し、持続的な省エネルギー化の実現に取り組みます。 市内外で雪を活用したPR活動を行い、雪国ブランディングの構築や市民のシビックプライドの醸成を行っていきます。 【R8年度】中学生を対象に「雪」に特化した環境教育を行います。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 13,100 千円			

基本目標3

豊かな自然と都市機能が調和した、暮らしやすく、環境にやさしいまちをつくる

豊かな自然環境を守り、その恵みを活かしながら次代に引き継ぐとともに、循環型社会の推進や脱炭素社会の実現に向けた取組、災害や雪に強く、暮らしやすいまちづくりのための環境整備により、人と環境にやさしいまちづくりを推進します。

指標名	現状値 （令和6年度）	中間目標値 （令和11年度）	最終目標 （令和16年度）
鉄道・バス交通のカバー圏域人口の割合	77%	100%	100%
本市独自の温室効果ガス累積削減量	0t-CO_2	9.95千t-CO_2 （R7～11年度累積）	19.9千t-CO_2 （R7～16年度累積）
「南魚沼市に住み続けたい」と思う市民の割合	53.1%	58%	63%

基本施策

1　自然環境の保全
2　循環型社会の推進
3　脱炭素社会の実現に向けた取組の推進
4　生活環境の保全
5　計画的な土地利用の推進
6　道路交通ネットワークの構築
7　住環境の整備
8　水道水の安定供給と汚水処理の性能維持
9　災害に強い安全と安心のまちづくり

基本施策

3-1　自然環境の保全

関連性の高いSDGs

基本施策	○	森林や水、多種多様な動植物の生息する豊かな自然環境の保全と再生のための取組を推進するとともに、ふれ合う機会の充実を図り、自然環境との共生を目指します。
	○	森林環境譲与税やカーボンオフセット制度を活用して森林の保全と整備を図り、森林の持つ温室効果ガスの吸収や水源のかん養、土砂災害の防止、生物の多様性の保全などの多面的な機能の維持に努めます。
施策	1	自然環境の保全

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
市内主要河川水のBOD75%値平均 （過去5年間の平均値）	1.4mg/L （R2～6年度）	1.4mg/L （R2～6年度）	1.0mg/L以下 （R7～11年度）	1.0mg/L以下 （R12～16年度）

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **公害等対策事業費** [3-4再掲事業] 【R8年度当初予算　1,690 千円 】 【参考（前年度）　1,690 千円 】	生活環境の保全のため、一級河川などの水質検査及び主要幹線道路(国県道)の騒音調査を行い、公害発生を防止します。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 5,000 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **森林資源活用事業費** [4-2再掲事業] 【R8年度当初予算　5,000 千円 】 【参考（前年度）　4,504 千円 】	「育てる」から「利用する」森林整備への転換に向けた南魚沼市産木材(スギ)の利用促進と地域産業の活性化のため、利用間伐と作業道の開設を行います。 【R8年度】実施地区：モデル団地 舞子地区	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 15,000 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **森林整備促進事業費** [4-2再掲事業] 【R8年度当初予算　20,000 千円 】 【参考（前年度）　19,722 千円 】	林業人材育成・担い手の確保、木材利用促進や普及啓発等を行い、森林整備促進と地域次活用を促進します。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 43,000 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **森林整備地域活動支援交付金事業費** [4-2再掲事業] 【R8年度当初予算　4,580 千円 】 【参考（前年度）　3,150 千円 】	森林経営計画作成促進と森林所有境界の確認、林況調査、所有者の同意などの地域活動を支援します。 【R8年度】実施予定地区：薮神 南魚沼市森林整備基本計画及び南魚沼市森林整備長期計画に基づき、地域活動支援交付金事業の実施候補地区等を選定し、地域活動支援を行います。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 4,500 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **カーボンオフセット制度活用事業費** 【R8年度当初予算　8,851 千円 】 【参考（前年度）　43 千円 】	新潟県J-クレジット制度に基づき実施した森林間伐によりCO_2の吸収量を増加させ、創出されたCO_2の吸収量を「南魚沼銘水の森クレジット」として認証を受け販売し、森林整備に活用します。 【R8年度】制度の普及拡大を目指して、新規クレジットの発行を行うための関連業務を実施します。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 17,700 千円			
06	一般会計/ソフト事業 **多面的機能支払事業費** [4-1再掲事業] 【R8年度当初予算　321,500 千円 】 【参考（前年度）　321,356 千円 】	農地や農業施設などの保全・管理のための、草刈りや水路の土砂上げ等の地域共同活動の取組を支援します(農地維持・資源向上)。 また、農道や水路周りに植栽等をすることにより景観を良くする活動や、農村環境保全活動に対する地域住民等の関心を高めるための広報活動を支援します。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 964,500 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
07	一般会計/ソフト事業 **南魚沼産材で家づくり事業費** [4-2再掲事業] 【R8年度当初予算 5,000 千円 】 【参考(前年度) 5,000 千円 】	南魚沼市産木材(スギ)を利用して建築する住宅への支援(補助上限50万)を行い、地場産木材の利用促進と地域林業及び木材産業の活性化を図ります。木造住宅建築を促進することで木の伐採～木材搬出・利用～再造林までの循環が生まれ新たな森が育まれます。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 15,000 千円			
08	一般会計/ソフト事業 **民有林保育事業費** [4-2再掲事業] 【R8年度当初予算 5,000 千円 】 【参考(前年度) 5,000 千円 】	民有林の除間伐などに要する経費に対して補助金を交付し、林業振興の推進を図るとともに森林保全、ひいては地球温暖化防止に寄与することを目指します。今後は、保育から積極的な利用期への推進を行います。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 15,000 千円			
09	一般会計/ソフト事業 **分収造林事業費** [4-2再掲事業] 【R8年度当初予算 6,000 千円 】 【参考(前年度) 6,000 千円 】	市有林及び市行造林地について、植栽下刈、枝打、除間伐を実施し、森林保育に努めます。今後は、森林資源活用に向けた事業へと段階的にシフトします。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 18,000 千円			
10	一般会計/ソフト事業 **ふるさと里山再生整備緊急5か年事業費** [4-2再掲事業] 【R8年度当初予算 50,000 千円 】 【参考(前年度) 50,000 千円 】	集落周辺の荒廃した里山林の整備を行うことにより、手入れ不足、気象害、有害鳥獣、病害虫等により、本来里山林が持つ、公益的機能(水源かん養、土砂流出、崩落防止等)が低下した荒廃里山林の再生や保全に必要な整備を行います。 これにより、南魚沼市の水と緑の豊かな里山林の再生を目指します。森林環境譲与税を充当しています。 里山林の再生に向けた緊急対策と位置づけて、令和4年度からの5か年事業として実施します。	完了			農林課
			3年間の事業費 50,000 千円			

基本施策

3-2　循環型社会の推進

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 3Rを基本理念として、市民、事業者、行政がそれぞれの責任と役割を自覚し、一体となって環境負荷の少ない循環型社会の構築を推進します。
- ○ 排出されるごみの適正かつ効率的な処理と、ごみ処理施設などの効率的な維持管理運営に努めます。
- ○ 関係機関との連携や市民との共創・共働により、ごみ不法投棄の撲滅を目指します。
- ○ 広域ごみ処理施設整備について、湯沢町との一市一町による効率的な処理体制の維持を目指します。
- ○ 広域ごみ処理施設の令和13(2031)年度の供用開始に合わせ、大和地域の一般廃棄物の分別等が変更となることから、分かりやすく丁寧な周知と情報発信に努めます。

施策

1　循環型社会のための体制の構築　　2　ごみ減量化とリサイクルの推進

3　効率的なごみ処理体制の維持

指標名	現状値(令和6年度)	最新値(令和6年度)	中間目標(令和11年度)	最終目標(令和16年度)
家庭系ごみの1人当たり排出量	623g/日	623g/日	604g/日	603g/日
事業系ごみの1人当たり排出量	381g/日	381g/日	342g/日	322g/日
資源化量(不燃ごみ＋可燃ごみ)	2,396t	2,396t	2,852t	2,857t

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **ごみ減量化推進事業費** 【R8年度当初予算　1,868 千円 】 【参考(前年度)　1,868 千円 】	ごみ減量化推進に向けて、資源物回収活動や電気式生ごみ処理機購入、行政区で運営するごみステーション施設整備補助を行います。 【R8年度】再資源化を推進するため、容器包装ごみの回収要件を見直します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 5,600 千円	廃棄物対策課
02	一般会計/ソフト事業 **ごみ処理費** 【R8年度当初予算　253,518 千円 】 【参考(前年度)　201,076 千円 】	家庭ごみの収集運搬、市公共施設から排出される一般廃棄物の収集運搬を行います。また、地域や関係機関と連携した不法投棄への対応を実施します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 897,400 千円	廃棄物対策課
03	一般会計/ソフト事業 **魚沼市ごみ処理委託事業費** 【R8年度当初予算　289,600 千円 】 【参考(前年度)　277,700 千円 】	大和地域から排出されるごみ処理を魚沼市(エコプラント魚沼)に委託します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 666,300 千円	廃棄物対策課
04	一般会計/ソフト事業 **可燃ごみ処理施設運営費** 【R8年度当初予算　563,342 千円 】 【参考(前年度)　538,440 千円 】	年間を通じて安定的なごみ処理ができるよう、適正な施設運営を行います。また、発生する溶融スラグはコンクリート二次製品の材料及び埋戻材として利用します。 【R8年度】飛灰の再資源化について、引続き調査と検討を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 1,771,300 千円	廃棄物対策課
05	一般会計/ハード事業 **可燃ごみ処理施設整備事業費** 【R8年度当初予算　533,595 千円 】 【参考(前年度)　518,541 千円 】	年間を通じて安定的なごみ処理ができるよう、主要施設の点検業務や定期修繕等を実施します。 【R8年度】処理施設の延命化を図るため、引続き設備や機器の修繕と更新を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 1,355,500 千円	廃棄物対策課
06	一般会計/ソフト事業 **不燃ごみ処理施設運営費** 【R8年度当初予算　164,773 千円 】 【参考(前年度)　151,842 千円 】	年間を通じて安定的なごみ処理ができるよう、適正な管理運営を行います。一部業務を障がい者の就労支援施設に委託し、就労機会の確保を継続します。 【R8年度】「剪定枝」等の再資源化について、受入れを可燃施設から移行し処理体制の整理を図ります。また、製品プラスチックの回収に向けた準備を進めます。	継続	継続	継続 3年間の事業費 528,700 千円	廃棄物対策課

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
07	一般会計/ハード事業 **不燃ごみ処理施設整備事業費** 【R8年度当初予算 111,700 千円 】 【参考(前年度) 47,085 千円 】	年度ごとに定められた定期修繕を行うとともに、重点的に整備が必要な箇所について延命化を図るため、順次更新します。 【R8年度】可燃施設から移行する「剪定枝」等の受入れに伴う施設整備を行います。また、大和庁舎の資源物拠点回収を拡大し、リサイクルや分別区分の啓発を推進します。	継続	継続	継続	廃棄物対策課
			3年間の事業費 280,700 千円			
08	一般会計/ソフト事業 **ごみ埋立処分施設運営費** 【R8年度当初予算 18,987 千円 】 【参考(前年度) 16,581 千円 】	桝形山処分場、宮処分場の安全確認のため、水質管理や薬品処理を行い円滑な管理運営に努めます。新堀新田最終処分場、清水最終処分場の管理と環境基準のモニタリングを行います。また、最終処分場の有効利用について検討を進めます。	継続	継続	継続	廃棄物対策課
			3年間の事業費 76,900 千円			
09	一般会計/ソフト事業 **し尿等受入施設運営費** 【R8年度当初予算 81,858 千円 】 【参考(前年度) 80,137 千円 】	下水道公社への業務委託及び県流域処理場での処理料を負担することで、年間を通じて安定的・効率的な運営を行います。	継続	継続	継続	廃棄物対策課
			3年間の事業費 247,100 千円			
10	一般会計/ハード事業 **し尿等受入施設整備事業費** 【R8年度当初予算 事業なし 】 【参考(前年度) 事業なし 】	主要機器の定期修繕、改修を行います。施設が比較的新しいため、当分の間は実施予定はありません。				廃棄物対策課
			3年間の事業費 0 千円			
11	一般会計/ハード事業 **広域ごみ処理施設建設事業費** 【R8年度当初予算 622,640 千円 】 【参考(前年度) 732,556 千円 】	可燃ごみ処理施設の老朽化に伴い、湯沢町との1市1町体制で旧し尿処理施設等の跡地に建替え、令和13年度の供用開始を目指します。 【R8年度】R9年度下半期からの本体工事に向け、旧し尿処理施設等の解体「第2期(地下部分の撤去)」工事を行います。	継続	継続	継続	新ごみ処理施設整備室
			3年間の事業費 2,804,800 千円			

基本施策

3-3　脱炭素社会の実現に向けた取組の推進

関連性の高いSDGs

基本施策	○ 本市は、令和7（2025）年4月にCO2（二酸化炭素）排出量実質ゼロとすることを目指し「南魚沼市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。市民、事業者、行政それぞれの環境への意識を高め、温室効果ガス排出量の削減に向けた施策を着実かつ戦略的に推進します。また、市民や事業者の環境への意識の高まりや行動の転換を促すため、各種補助制度による支援に加え、公共施設の省エネルギー化と再生可能エネルギーの導入を積極的に推進します。 ○ 本市の現状や豪雪地帯の特性を踏まえ、市民、事業者、行政の各主体の取組を総合的かつ戦略的に施策として展開し、市内の省エネルギー化と、太陽光、雪氷熱、地中熱、小水力発電、バイオマス資源など、地域特性を踏まえた再生可能エネルギー導入を促進します。
施策	1　省エネルギーの推進　　2　再生可能エネルギー導入の促進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
太陽光発電設備導入による再エネ発電量	98kw	98kw	1,200kw（R7～11年度累計）	2,400kw（R7～16年度累計）
ZEB・ZEH等の建築による温室効果ガス削減量	0t-CO_2	0t-CO_2	1,200 t-CO_2（R7～11年度累計）	2,400 t-CO_2（R7～16年度累計）

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **雪資源活用事業費** 【R8年度当初予算　4,394 千円 】 【参考（前年度）　4,394 千円 】	大学や企業と連携し、地域固有の再生エネルギーである雪氷熱利用を積極的に公共施設等へ導入し、持続的な省エネルギー化の実現を目指します。 市内外で雪を活用したPR活動を行い、雪国ブランディングの構築や市民のシビックプライドの醸成を行っていきます。 【R8年度】中学生を対象に「雪」に特化した環境教育を行います。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 13,100 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **カーボンオフセット制度活用事業費** ［3-1再掲事業］ 【R8年度当初予算　8,851 千円 】 【参考（前年度）　43 千円 】	新潟県J-クレジット制度に基づき実施した森林間伐によりCO_2の吸収量を増加させ、創出されたCO_2の吸収量を「南魚沼銘水の森クレジット」として認証を受け販売し、森林整備に活用します。 【R8年度】制度の普及拡大を目指して、新規クレジットの発行を行うための関連業務を実施します。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 17,700 千円			
03	一般会計/ハード事業 **再生可能エネルギー政策推進事業費** 【R8年度当初予算　188,709 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.69事業No.09参照　（186,997 千円 ） 【参考（前年度）　56,532 千円 】	市民、事業者、市等の各主体が取組むべき具体的内容を定めた「地球温暖化対策実行計画」を策定し、国が進める2050年カーボンニュートラルの実現に向けた2030年50%温室効果ガス削減を達成するための支援体制の構築を図ります。 【R8年度】太陽光発電設備設置及び木質バイオマスストーブ等設置への支援を行います。 地中熱やコンパクト小水力発電などの再生可能エネルギー導入を促進するための可能性調査を行います。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 699,400 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 694,300 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **省エネルギー政策推進事業費** 【R8年度当初予算　78,800 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.70事業No.10参照　（78,800 千円 ） 【参考（前年度）　0 千円 】	市民、事業者、市等の各主体が取組むべき具体的内容を定めた「地球温暖化対策実行計画」を策定し、国が進める2050年カーボンニュートラルの実現に向けた2030年50%温室効果ガス削減を達成するための支援体制の構築を図ります。 【R8年度】省エネルギー住宅及び省エネルギー家電の普及のため支援を行います。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 236,400 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 236,400 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
05	一般会計/ハード事業 **学校施設太陽光発電導入事業費** 【R8年度当初予算　事業なし　】 【参考（前年度）　事業なし　】	市内小中学校への太陽光発電設備の導入を検討します。		新規	継続	学校教育課
			3年間の事業費 212,600 千円			

基本施策

3-4　生活環境の保全

関連性の高いSDGs

基本施策	○	環境汚染の未然防止のため、大規模な開発等の情報収集に努めるとともに、適切な環境保全について事業者に対する指導の徹底を図ります。また、市民への啓発を推進し、良好な生活環境の維持を図ります。
	○	地盤沈下について、六日町中心市街地の重点区域における監視・観測を継続するとともに、適切な情報提供によって地盤沈下抑制に向けた地下水の節水への意識醸成に取り組みます。
施策	1	公害の未然防止
	2	地盤沈下対策の継続・強化

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
地盤沈下量（過去5年間の平均値）	13.2mm（R2～6年度）	13.2mm（R2～6年度）	20mm以下（R7～11年度）	20mm以下（R12～16年度）

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **公害等対策事業費** 【R8年度当初予算　1,690 千円 】 【参考（前年度）　1,690 千円 】	生活環境の保全のため、一級河川などの水質検査及び主要幹線道路(国県道)の騒音調査を行い、公害発生を防止します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 5,000 千円	環境交通課
02	一般会計/ソフト事業 **地盤沈下対策事業費** 【R8年度当初予算　8,016 千円 】 【参考（前年度）　9,268 千円 】	地盤沈下及び地下水位、地盤収縮の状況を監視するとともに、市民の関心が高まるようなきめ細かなデータを公開することで地下水の適正利用に繋げ、過剰な揚水を防止して地盤沈下の抑制を図ります。また、地下水以外の消融雪の研究を進めます。公共施設の降雪検知器を順次、間欠運転機能付きに交換し、地下水利用の適正化を推進します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 24,000 千円	環境交通課
03	一般会計/ソフト事業 **克雪住宅推進事業費** [3-7再掲事業] 【R8年度当初予算　4,500 千円 】 【参考（前年度）　5,580 千円 】	屋根雪処理に伴う過重な作業や危険の軽減、消雪用地下水の過剰汲上げによる地盤沈下の抑制、住宅密集地区の道路交通障害の解消のために、克雪化の費用補助等を行い、地下水採取規制の変更後も引き続き冬期間の住生活環境の改善を図ります。 また、屋根雪除雪時の転落事故を防ぐため、命綱を固定するための金物（命綱固定アンカー）の設置工事などに対して補助金を交付します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 13,500 千円	都市計画課
04	一般会計/ソフト事業 **有害鳥獣対策事業費** 【R8年度当初予算　8,160 千円 】 【参考（前年度）　8,372 千円 】	有害鳥獣による人身被害や農林水産業被害を防ぐため、有害鳥獣被害対策実施隊を設置し、隊員の技術の維持向上の支援やICT機器を活用した捕獲の効率化を行うなど、活動の強化を図ります。また、クマの移動経路となる河川敷の藪刈払いを実施し、中心市街地への出没防止に取り組みます。	継続	継続	継続 3年間の事業費 24,400 千円	環境交通課
05	一般会計/ソフト事業 **農林業有害鳥獣被害対策事業費** 【4-1再掲事業】 【R8年度当初予算　10,098 千円 】 【参考（前年度）　10,098 千円 】	鳥獣被害防止対策協議会や猟友会等と協働し、被害を受けにくい環境づくりや、はこわな、電気柵の設置、緊急捕獲活動などによる鳥獣被害の防止対策を推進します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 30,200 千円	農林課

基本施策

3-5　計画的な土地利用の推進

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 社会経済情勢の変化や将来的な都市機能の再編を見据えた適正な土地利用の誘導方針を示し、賑わいの創出や生活利便性の向上による都市活力の持続性確保に努めます。
- ○ 豊かな自然と良好なまちなみ景観の保全に努め、自然環境や景観と調和した、災害に強く、健康的な生活ができる都市基盤整備を推進します。
- ○ 市街地の効率的な土地利用を促すため、市内中心市街地における国土調査事業を計画的に実施します。

施策

1　都市計画の推進　　2　都市公園の活用と充実
3　景観形成の推進　　4　国土調査の推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
施設を更新した都市公園箇所数	0箇所	0箇所	12箇所（R7～11年度累計）	23箇所（R7～16年度累計）
国土調査（地籍調査）実施済面積	116.87㎢	116.87㎢	118.5㎢	120.3㎢

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **都市計画調査事業費** 【R8年度当初予算　5,500 千円 】 【参考（前年度）　0 千円 】	持続可能なまちの実現に向けた都市機能の集約や適正な配置などによるコンパクトで災害に強いまちづくりを、計画的に推進します。 【R8年度】都市計画マスタープランの改定に向けて、現計画の中間評価を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 17,500 千円	都市計画課
02	一般会計/ソフト事業 **国土調査事業費** 【R8年度当初予算　64,000 千円 】 【参考（前年度）　47,488 千円 】	土地境界のトラブル未然防止、課税の適正化・公平性などに資する国土調査事業を計画的に推進します。 【R8年度】第14計画区(六日町⑤)の原図作成・地積測定・閲覧、第15計画区(六日町⑥)の現地調査・測量、第16計画区(小栗山①)の調査図素図等作成を実施します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 250,000 千円	農林課
03	一般会計/ソフト事業 **都市公園長寿命化計画策定事業費** 【R8年度当初予算　事業なし　】 【参考（前年度）　事業なし　】	都市公園の計画的な維持管理を図るため、長寿命化計画を策定します。			3年間の事業費 0 千円	都市計画課
04	一般会計/ハード事業 **大原運動公園整備事業** 【R8年度当初予算　事業なし　】 【参考（前年度）　事業なし　】	大原運動公園整備検討委員会で策定された基本構想に基づくとともに、市民のニーズを踏まえながら、運動公園の機能充実に向けた施設整備を進めます。			3年間の事業費 0 千円	生涯スポーツ課・都市計画課
05	一般会計/ハード事業 **銭淵公園整備事業費** 【R8年度当初予算　事業なし　】 【参考（前年度）　事業なし　】	銭淵公園のトイレ改築工事を行い、今まで冬季閉鎖していたトイレを通年で利用できるようにしました。また、障がい者対応の多機能トイレを設置し、利便性の向上を図りました。 当初予定していた駐車場拡張工事は、伝世館の活用方法や、駐車場の使用状況を見ながら、整備の有無を判断します。			3年間の事業費 0 千円	都市計画課
06	一般会計/ソフト事業 **斎場管理費** 【R8年度当初予算　52,656 千円 】 【参考（前年度）　51,705 千円 】	斎場職員と情報共有し、運営マニュアルや予約システムの活用などにより、利用者に配慮したサービスの質の向上を図るとともに、適正な施設の維持管理に努めます。また、経年により劣化した主要設備の計画的な更新を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 154,000 千円	環境交通課

<table>
<tr><th>事業
No.</th><th>事業名・事業費等</th><th>事業内容</th><th>R8
年度</th><th>R9
年度</th><th>R10
年度</th><th>担
当
課</th></tr>
<tr><td rowspan="2">07</td><td>一般会計/ハード事業</td><td rowspan="2">交流広場トイレの整備につづき、つむぎ通り整備事業に合わせて、牧之通りとつむぎ通りに隣接する交流広場と中央公園の整備を行います。
【R8年度】整備のための基礎調査を実施します。</td><td rowspan="2">継
続</td><td rowspan="2">継
続</td><td rowspan="2">継
続</td><td rowspan="2">都
市
計
画
課</td></tr>
<tr><td>塩沢交流広場整備事業費

【R8年度当初予算　5,000 千円 】
【参考（前年度）　29,000 千円 】</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td colspan="3">3年間の事業費
12,500 千円</td><td></td></tr>
</table>

基本施策

3-6　道路交通ネットワークの構築

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 「南魚沼市地域公共交通計画」の目標像「まちと地域と人をつなぐ みんなで育む交通ネットワーク」を目指し、地域と連携・協働した利便性・持続可能性の高い地域公共交通体系の再構築を推進します。
- ○ 防災・減災、国土強靭化の視点を踏まえ、円滑な道路網を整備します。
- ○ 積雪時の道路や歩行者の安全確保に向け、地域住民との協働による除雪活動を推進します。
- ○ 道路施設の定期的な点検とその結果に基づく計画的な修繕を推進します。
- ○ 市民の交通安全意識啓発を図るとともに、交通事故が起きにくい環境づくりを推進します。

施策

1 公共交通体系の構築　　2 道路網の計画的な整備と修繕

3 災害や雪に強い道づくり　　4 交通安全対策の推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
市民バス1日当たり利用者数	173.4人（R5年度）	173.4人（R5年度）	180人（R10年度）	175人（R15年度）
交通事故件数(過去5年間の平均値)	73件（R2～6年）	73件（R2～6年）	81件（R7～11年）	66件（R12～16年）
橋りょう長寿命化着手率	12%	12%	16%	20%

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **市民バス運行事業費** 【R8年度当初予算　523,200 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.70事業No.11参照　（370,000 千円 ） 【参考（前年度）　99,449 千円 】	市内の交通空白地域に公共交通サービスを提供するため、市民バス及びデマンド型市民バスを運行します。 【R8年度】市民バスにAIオンデマンド交通を導入します。4月に上田地区から開始し、秋には石打、塩沢、中之島、五十沢、城内、大巻、六日町地区まで順次拡大する予定です。 自動運転バスの実証運行を行います。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 829,600 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 370,000 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **路線バス運行事業費** 【R8年度当初予算　65,500 千円 】 【参考（前年度）　68,412 千円 】	路線バスの維持は市民生活に不可欠なため、国県の補助金を活用しながら、運行の継続を支援します。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 196,500 千円			
03	一般会計/ハード事業 **街路新設改良事業費** 【R8年度当初予算　62,200 千円 】 【参考（前年度）　14,300 千円 】	都市計画決定された道路(街路)の改良を行い、市民生活の利便性の向上を図ります。	継続	継続	継続	建設課
			3年間の事業費 219,200 千円			
04	一般会計/ハード事業 **沿道整備街路事業費** 【R8年度当初予算　105,000 千円 】 【参考（前年度）　230,214 千円 】	住民と協働したまちづくりを進めるため、県の街路事業に合わせ沿道整備街路事業を実施し、塩沢中央通り線の事業を進めます。 【R8年度】取付市道やポケットパークの整備を実施します。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 305,000 千円			
05	一般会計/ハード事業 **道路新設改良事業費** 【R8年度当初予算　81,600 千円 】 【参考（前年度）　314,145 千円 】	地域交通を担う幹線市道や市民生活を支える生活道路の改良、歩道設置などの整備を行い、道路の安全性と利便性の向上を図ります。	継続	継続	継続	建設課
			3年間の事業費 214,800 千円			
06	一般会計/ハード事業 **消融雪施設新設改良事業費** 【R8年度当初予算　120,000 千円 】 【参考（前年度）　55,000 千円 】	機械除雪実施が困難な路線において冬期間の交通確保のため、消雪パイプの布設を行い、雪に強い道路環境を整えます。 消雪工事（さく井）と消雪パイプを新設します。 【R8年度】北沖線ほか、消融雪施設の新設を行います。	継続	継続	継続	建設課
			3年間の事業費 480,000 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
07	一般会計/ハード事業 **流雪溝整備事業費** 【R8年度当初予算 35,000 千円 】 【参考(前年度) 10,000 千円 】	地下水の規制緩和などにより変化がある地域の実態を調査するとともに、老朽化しているポンプ場の受電設備や機械設備の改修工事を順次実施します。 【R8年度】流雪溝取水ポンプ場の高圧電源引込線、直流電源装置、真空ポンプの更新工事と取水ポンプ2台の解放点検、照明設備のLED化を実施します。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 285,000 千円			
08	一般会計/ハード事業 **道路橋りょう維持補修事業費** 【R8年度当初予算 589,200 千円 】 【参考(前年度) 518,581 千円 】	市道や橋りょうの修繕と更新、維持管理を計画的に行い、安全な道路環境の確保を図ります。	継続	継続	継続	建設課
			3年間の事業費 1,187,100 千円			
09	一般会計/ハード事業 **消融雪施設維持管理事業費** 【R8年度当初予算 220,000 千円 】 【参考(前年度) 211,555 千円 】	老朽化により機能が低下した消雪用井戸や消雪パイプ等の修繕と更新、維持管理を計画的に行います。	継続	継続	継続	建設課
			3年間の事業費 660,000 千円			
10	一般会計/ハード事業 **除雪機械整備事業費** 【R8年度当初予算 220,000 千円 】 【参考(前年度) 131,000 千円 】	効果的な機械除雪と除雪経費の削減を図るため、順次除雪機械の更新を行います。	継続	継続	継続	建設課
			3年間の事業費 660,000 千円			
11	一般会計/ハード事業 **交通安全交付金事業費** 【R8年度当初予算 14,500 千円 】 【参考(前年度) 14,500 千円 】	国の交付金を財源として、区画線(道路の白線)引きやガードレール設置などの交通安全施設整備や維持管理を行い、交通事故の防止に努めます。	継続	継続	継続	建設課
			3年間の事業費 36,500 千円			
12	一般会計/ソフト事業 **交通安全対策費** 【R8年度当初予算 5,976 千円 】 【参考(前年度) 5,896 千円 】	交通安全に対する意識の向上を図るため、交通安全教室を(公財)南魚沼交通安全協会に委託して実施します。また、バス券・タクシー券を報奨品として高齢者の運転免許証の自主返納を促進し、高齢者加害事故の減少に取り組むとともに、バス券による公共交通機関の利用促進を図ります。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 17,900 千円			
13	一般会計/ハード事業 **六日町駅自由通路・シンボル施設管理費** 【R8年度当初予算 10,000 千円 】※ 【参考(前年度) 55,124 千円 】※	六日町駅自由通路の老朽化した外壁のうち、未施工の鉄道敷直上の区画について、JRの改修計画に合わせた施工を行います。 また、融雪設備の老朽化が進み、線路上への落雪の危険性が高まっているため、融雪施設の更新工事を行います。 【R8年度】屋根融雪設備の更新に向けた設計業務をJRに委託します。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 60,000 千円			
14	一般会計/ハード事業 **浦佐駅前広場管理費** 【R8年度当初予算 0 千円 】 【参考(前年度) 0 千円 】	大和地域包括医療センターの整備に合わせ、駅前広場等の利便性向上を図ります。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 0 千円			

【　参　考　】基本目標3「豊かな自然と都市機能が調和した、暮らしやすく、環境にやさしいまちをつくる」の基本施策3-6「道路交通ネットワークの構築」の事業において実施する主要な路線の整備等で、その整備費等の総額が5億円を超えるものを、各事業から抜き出して以下に掲載します。

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ハード事業 **街路新設改良事業費** **関五十嵐線道路改良事業**	全体延長 L=190m(橋梁1基) 石打小学校周辺の道路整備を行い、通学路の交通の安全確保を図ります。 【R8年度】橋梁詳細設計ほか	継続	継続	継続	建設課
02	一般会計/ハード事業 **街路新設改良事業費** **新沖上線道路改良事業**	全体延長L=440m 六日町小学校と総合支援学校周辺の道路整備を行い、通学路の交通の安全確保を図ります。 【R8年度】用地測量ほか	継続	継続	継続	建設課

基本施策

3-7　住環境の整備

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 木造住宅の耐震化についての啓発を継続して実施し、耐震化率向上を図ります。また、アスベスト除去支援事業についての情報提供を継続的に行い、対象建物の減少に努めます。
- ○ 公営住宅の効率的な維持管理に向けた「南魚沼市公営住宅長寿命化計画」の見直しを行い、改修や統廃合によって耐震性や耐火性、克雪などの機能を強化するとともに、施設の長寿命化と住環境の向上を図ります。
- ○ 流雪溝整備事業は、六日町中心市街地周辺の地盤沈下の抑止対策施設として重要であり、井戸規制の緩和や道路消雪パイプの整備など、変化する市街地の住生活環境に合わせた今後の運用と整備の必要性を検討します。
- ○ 個人住宅のリフォーム工事の費用を支援するとともに、子育て世帯が行うリフォーム工事に対し支援の加算を行い、定住化に向けた利用促進を図ります。
- ○ 空き家問題に関する市民への啓発を推進するとともに、利活用可能な空き家について、事業者との連携を図りながら積極的な活用を促進します。また、利活用が困難な空き家について、適正な管理を促すとともに除却に対する支援を行います。

施策

1　住みやすい住環境の提供　　2　雪への対処機能強化

3　空き家等の発生抑制と利活用促進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
克雪屋根改修補助件数	7件	7件	35件（R7～11年度累計）	70件（R7～16年度累計）
子育て世帯のリフォーム補助件数	70件	70件	350件（R7～11年度累計）	700件（R7～16年度累計）

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ハード事業 **市営住宅総合改善事業費** 【R8年度当初予算　81,255 千円 】 【参考（前年度）　54,910 千円 】	令和2年度改定の公営住宅長寿命化計画に基づき、改修による施設の長寿命化や住宅団地の統廃合を進めます。 【R8年度】市営余川住宅1号棟の改善事業に係る設計業務、市営余川住宅2号棟の改善事業に係る改修工事及び監理監督業務委託、長寿命化計画の実施開始後5年経過し計画を見直すための改定、市営新耐震RC住棟年次改修工事等を行います。	継続	継続	継続	福祉課
			3年間の事業費 204,600 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **木造住宅耐震診断事業費** 【R8年度当初予算　500 千円 】 【参考（前年度）　500 千円 】	新耐震設計基準(昭和56年6月施行)以前に建築された木造住宅は、現行法の耐震性が満たされておらず、大地震などによる倒壊の危険があります。そのため、対象となる建物の耐震診断に要する費用の全額を補助し、安心して暮らせる住環境の形成を図ります。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 1,500 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **木造住宅耐震改修支援事業費** 【R8年度当初予算　3,650 千円 】 【参考（前年度）　3,500 千円 】	予期せぬ大地震等に備えて、新耐震設計基準以前の既存木造建築物について、耐震補強改修および除却工事費用の一部を助成します。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 10,900 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **民間建築物アスベスト除去等支援事業費** 【R8年度当初予算　1,250 千円 】 【参考（前年度）　1,250 千円 】	アスベストの飛散を防止し安心して生活できるように、民間建築物のアスベスト含有調査及び除去工事に対して費用の一部を補助します。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 3,700 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **個人住宅リフォーム事業費** 【R8年度当初予算　60,000 千円 】 【参考（前年度）　60,000 千円 】	市民の住環境の向上と子育て世帯の定住促進を図るため、市内の施工業者が行う住宅のリフォーム工事に対して補助金を交付します。中古住宅リフォーム事業では、空き家対策や移住・定住促進を図ります。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 180,000 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
06	一般会計/ソフト事業 **克雪住宅推進事業費** 【R8年度当初予算 4,500 千円 】 【参考(前年度) 5,080 千円 】	屋根雪処理に伴う過重な作業や危険の軽減、消雪用地下水の過剰汲上げによる地盤沈下の抑制、住宅密集地区の道路交通障害の解消のために、克雪化の費用補助等を行い、地下水採取規制の変更後も引き続き冬期間の住生活環境の改善を図ります。 また、屋根雪除雪時の転落事故を防ぐため、命綱を固定するための金物(命綱固定アンカー)の設置工事などに対して補助金を交付します。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 13,500 千円			
07	一般会計/ハード事業 **流雪溝整備事業費** [3-6再掲事業] 【R8年度当初予算 35,000 千円 】 【参考(前年度) 10,000 千円 】	地下水の規制緩和などにより変化がある地域の実態を調査するとともに、老朽化しているポンプ場の受電設備や機械設備の改修工事を順次実施します。 【R8年度】流雪溝取水ポンプ場の高圧電源引込線、直流電源装置、真空ポンプの更新工事と取水ポンプ2台の解放点検、照明設備のLED化を実施します。	継続	継続	継続	都市計画課
			3年間の事業費 285,000 千円			

基本施策

3-8　水道水の安定供給と汚水処理の性能維持

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 「南魚沼市水道事業経営戦略」に基づき、安全性を担保しながら水道施設の適正な運用や機械・設備の小型化、運営体制の強化を推進し、更なる効率化と経費の削減を図ります。
- ○ 豪雨や地震などの災害発生時にも安定した給水を行えるよう、非常用水源の整備や維持管理及び管路の耐震化など施設の強靭化を計画的に推進します。
- ○ 安定的な使用料収入の確保や経費縮減、公共用水域の水質保全と衛生的で快適な生活環境の確保を図るため、有収率及び水洗化率の向上を図ります。
- ○ 「南魚沼市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、維持管理費用の低減と平準化を図りながら計画的な点検・調査や修繕・改築を実施し、予防保全と機能確保に努めます。
- ○ 自然災害などに備え、耐震化・耐水化対策、「南魚沼市下水道事業業務継続計画」の拡充、DX化の推進などにより、施設や事業体制の強靭化を図ります。

施策　1　持続可能な安定した水道事業の推進　　2　豊かな水環境を育む汚水処理の推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
上水道有収率	78.3%	78.3%	81%	83%
配水管の耐震化率	10.2%	10.2%	13%	15%
下水道水洗化率	93.8%	93.8%	96%	97%
下水道有収率（過去5年間の平均値）	88.4% （R2～6年度）	88.4% （R2～6年度）	90% （R7～11年度）	91% （R12～16年度）

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	水道事業会計/ハード事業 **上水道施設更新事業** 【R8年度当初予算　165,000 千円 】 【参考（前年度）　445,800 千円 】	浄水場の維持修繕費及び浄水場外の配水施設の更新費用と災害時に拠点となる重要給水施設の耐震化を財政状況を考慮しながら実施します。 【R8年度】藤原配水池浄水設備工事を引き続き実施します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 585,000 千円	水道課
02	水道事業会計/ハード事業 **上水道管路新設更新事業** 【R8年度当初予算　298,500 千円 】 【参考（前年度）　206,914 千円 】	管路新設事業及び老朽管更新事業、病院や避難所など重要施設の災害時給水確保のため管路の耐震化に取り組みます。 【R8年度】耐震化交付金重要給水施設配水管事業により、指定避難所に係る配水管の耐震化を実施します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 575,500 千円	水道課
03	水道事業会計/ハード事業 **水源整備事業** 【R8年度当初予算　230,000 千円 】 【参考（前年度）　85,000 千円 】	旧水道水源や湧水の見直しを行い、市民の負担が軽減できるよう合理的・効率的な水道水源構築を確立します。 【R8年度】非常用水源（塩沢地域）詳細設計を基に施設整備を実施します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 630,000 千円	水道課
04	一般会計/ソフト事業 **上水道事業対策費** 【R8年度当初予算　52,082 千円 】 【参考（前年度）　49,720 千円 】	統合前の簡易水道の建設改良に要する企業債元利償還金の一部、水道料金改定に伴う激変緩和による軽減措置(R5～R9)、専用水道事業等の水質検査、消火栓移設に係る経費について一般会計から繰出しを行います。 【R8年度】水質検査の項目が追加され、費用が高額となることから、市内の小規模・専用水道の事業者が実施していた水質検査を市で行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 126,300 千円	水道課
05	下水道事業会計/ハード事業 **公共下水道事業** 【R8年度当初予算　406,957 千円 】 【参考（前年度）　417,932 千円 】	経費節減に向け、施設の統合(広域化)の協議を進めます。ストックマネジメント計画に基づく管路施設の更新を行います。 【R8年度】大和処理区流域下水道統合事業の基本設計を実施します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 1,429,800 千円	下水道課

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
06	下水道事業会計/ハード事業 **公共下水道事業(浸水対策)** 【R8年度当初予算 56,000 千円 】 【参考(前年度) 18,000 千円 】	市街地の浸水被害解消を図るため、雨水管理総合計画を策定し、内水ハザードマップを作成します。 【R8年度】雨水管理総合計画を策定します。	継続	継続	継続	下水道課
			3年間の事業費 108,000 千円			
07	下水道事業会計/ハード事業 **特定環境保全公共下水道事業** 【R8年度当初予算 180,500 千円 】 【参考(前年度) 182,500 千円 】	五箇処理区の効率的な汚水処理方針を検討します。ストックマネジメント計画に基づく管路施設の更新を行います。 【R8年度】マンホール蓋の更新と汚水管渠等の整備を実施します。	継続	継続	継続	下水道課
			3年間の事業費 508,500 千円			
08	下水道事業会計/ハード事業 **農業集落排水事業** 【R8年度当初予算 1,000 千円 】 【参考(前年度) 4,000 千円 】	栃窪処理区の維持管理適正化計画を定め、効率的な汚水処理方針を検討します。	継続	継続	継続	下水道課
			3年間の事業費 201,000 千円			
09	下水道事業会計/ハード事業 **浄化槽市町村整備推進事業** 【R8年度当初予算 30,000 千円 】 【参考(前年度) 30,000 千円 】	浄化槽整備区域において、合併浄化槽の導入を進め水質保全を図ります。 【R8年度】合併浄化槽9基の設置を行います。	継続	継続	継続	下水道課
			3年間の事業費 90,000 千円			
10	一般会計/ソフト事業 **下水道事業対策費** 【R8年度当初予算 1,174,000 千円 】 【参考(前年度) 1,230,004 千円 】	下水道整備に係る借入金の元利償還金及び建設改良費並びに汚水を処理するために要した費用の一部と、雨水を処理するために要した費用について、一般会計から繰出しを行います。	継続	継続	継続	下水道課
			3年間の事業費 3,784,000 千円			

基本施策

3-9　災害に強い安全と安心のまちづくり

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 防災や災害への備えについて、市民一人ひとりが自分事として捉えられるよう、地域や職場、学校などでの防災意識の啓発に努めます。
- ○ 関係団体と連携しながら、自主防災組織の活性化と、中核となる人材の育成を図ります。
- ○ 緊急情報や防災情報について、市民一人ひとりが正しく理解できるよう啓発に努めます。
- ○ 万が一に備えた避難所の迅速な開設と人道的な避難所生活を送ることができる体制構築に向け、避難所環境の整備と災害備蓄品の確保を推進します。
- ○ 救急救命のための応急手当の知識の普及啓発を図り、傷病者の救命率や社会復帰率の向上を目指します。また、教育訓練や研修の充実による救急隊の活動レベル向上に努めます。
- ○ 住宅用火災警報器の設置を促進するとともに、適正な維持管理について周知を図ります。また、感震ブレーカーの普及促進を図り、火災による被害拡大の防止に努めます。
- ○ 水害や土砂災害などを防止するため、管理者である国、県と連携し、治水や砂防の施設整備を推進します。

施策

1 地域防災力の向上　　2 災害時の対応力強化
3 防犯、消防・救急体制の強化　　4 砂防施設整備の推進
5 水害防止施設整備の推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
緊急情報伝達手段の普及件数	23,741件	23,741件	25,000件	26,500件
救急講習延べ受講者数	32,266人（H27～R6年度累計）	32,266人（H27～R6年度累計）	47,000人（H27～R11年度累計）	62,000人（H27～R16年度累計）

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **防災対策事業費** 【R8年度当初予算　15,935 千円 】 【参考（前年度）　32,065 千円 】	地域防災力の向上と防災意識の高揚を目的として、市民参加型の「南魚沼市民総合防災訓練」を実施するともとに、職員の災害対応力向上のため、災害対策本部設置訓練を実施します。 【R8年度】広域的な災害応援派遣の体制整備のため、応援職員が宿泊できるキャンピングカーを購入します。	継続	継続	継続	総務課
			3年間の事業費 16,800 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **自主防災組織強化育成事業** 【R8年度当初予算　2,000 千円 】 【参考（前年度）　3,600 千円 】	自主防災組織が防災用資機材を購入する際、その一部を補助することを通じて、『共助』の中核を担う自主防災組織の自発的かつ組織的な活動を支援します。	継続	完了		総務課
			3年間の事業費 4,000 千円			
03	一般会計/ハード事業 **防災行政無線更新事業費** 【R8年度当初予算　14,223 千円 】 【参考（前年度）　事業なし 】	【R8年度】防災行政無線を、スマホ型のIP無線に更新します。	完了			総務課
			3年間の事業費 14,200 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **緊急時情報伝達事業費** 【R8年度当初予算　7,779 千円 】 【参考（前年度）　7,779 千円 】	緊急時における市民への情報伝達体制を整備するため、全国瞬時警報システム(J-ALERT)とSNSの連携システムの効果的な運用や緊急告知ラジオの割引販売による普及促進、メール配信システムの利用拡大を図ります。固定電話への緊急情報自動架電システムを利用し、情報弱者対策を行います。	継続	継続	継続	総務課
			3年間の事業費 23,300 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **消防団運営費** 【R8年度当初予算　141,705 千円 】 【参考（前年度）　142,873 千円 】	地域の実情に精通し、地域の消防力の維持、向上に大きく貢献している消防団活動の支援を行います。 【R8年度】消防団員が災害時に活動する際の安全装備の充実を図るため、防火服の整備を行います。	継続	継続	継続	消防本部
			3年間の事業費 425,100 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
06	一般会計/ハード事業 **消防団施設整備事業費** 【R8年度当初予算 33,000 千円 】 【参考(前年度) 59,900 千円 】	消防団配備の軽積載車などの更新を行い、非常時に備えます。 【R8年度】軽積載車3台と小型ポンプ1台を更新配備します。	継続	継続	継続	消防本部
			3年間の事業費 78,000 千円			
07	一般会計/ハード事業 **消防車両整備事業費** 【R8年度当初予算 282,000 千円 】 【参考(前年度) 47,000 千円 】	消防車両、救急車両を計画的に更新し、緊急時の消防体制の強化を図ります。 【R8年度】大和分署にポンプ車、湯沢署にはしご車を更新配備します。	継続	継続	継続	消防本部
			3年間の事業費 494,000 千円			
08	一般会計/ハード事業 **消防水利整備事業費** 【R8年度当初予算 事業なし 】 【参考(前年度) 事業なし 】	消防水利基準に基づき、災害時の消防水利機能の確保が必要な施設や地域に、防火水槽を整備します。 急を要する整備計画はないため、状況に応じて実施箇所を検討します。				消防本部
			3年間の事業費 0 千円			
09	一般会計/ハード事業 **消防通信指令装置更新事業費** 【R8年度当初予算 285,208 千円 】 【参考(前年度) 21,868 千円 】	迅速かつ適切に119番の通報に対応するため、携帯無線機、無線基地局・通信指令装置の更新を行います。 【R8年度】消防救急デジタル無線基地局3か所の更新を行います。	継続	完了		消防本部
			3年間の事業費 519,600 千円			
10	一般会計/ハード事業 **指定避難所耐震化事業** 【R8年度当初予算 事業なし 】 【参考(前年度) 事業なし 】	地震災害の指定避難所について見直しを図り、必要に応じた耐震診断や耐震補強工事を行います。				総務課
			3年間の事業費 0 千円			
11	一般会計/ソフト事業 **河川管理費** 【R8年度当初予算 31,500 千円 】 【参考(前年度) 31,316 千円 】	県から委託を受けている一級河川の除草と、市の管理する準用河川等の修繕工事などにより、河川を適切に管理し、自然環境の保全と河川の増水による被害の軽減を図ります。	継続	継続	継続	建設課
			3年間の事業費 94,500 千円			
12	一般会計/ソフト事業 **空家等総合対策事業** 【R8年度当初予算 11,500 千円 】 【参考(前年度) 21,880 千円 】	所有者不存在の空家等に対する応急対応と、令和6年度に創設した空家等除却事業補助金に加えて、令和6年度より、国庫補助を活用した特定空家等の除却を推進し、総合的に空家対策に取組みます。	継続	継続	継続	総務課
			3年間の事業費 28,500 千円			

基本目標4

地域資源を活かした産業を支え、誰もが働きやすく活気のあるまちをつくる

南魚沼産コシヒカリをはじめとする質の高い農産物を生産する農林業、高速交通網の利便性を活かした商工業、豊かな自然や歴史・文化的資源を活かした観光業など、地域資源を活かした産業を支え、その振興と産業間の連携を促して地域の「稼ぐ力」を高めるとともに、若者や女性をはじめ、多様な市民がやりがいを感じて働きやすく、チャレンジしやすい、働く魅力に満ちた活気あるまちづくりを推進します。

指標名	現状値 （令和6年度）	中間目標値 （令和11年度）	最終目標 （令和16年度）
市民1人当たり課税対象所得	1,267,749円 （R5年度）	県内20市 平均以上	県内20市 平均以上
市内への来訪者数	362.2万人	380万人	415万人
女性就業率	53.9% （令和2年）	57.0%	60.0%
「働く環境として南魚沼市に魅力を感じる」市民の割合	11.5%	13%	15%

基本施策

1　農業の振興
2　林業の振興
3　観光の振興
4　商工業の振興
5　雇用の振興

基本施策

4-1　農業の振興

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 農地の集積集約化に向けた長期的な方針を示し、農業者の組織化・法人化を促進するとともに、生産性の向上や担い手の育成により、持続可能で力強い農業経営の構築を促進します。
- ○ 持続可能な農業経営を支える農業基盤の整備や維持管理を推進します。
- ○ 南魚沼産コシヒカリを主力特産品に据えながら、その他の特産品の育成や新品種への転換を並行して進め、価格や気候などの変動リスクに対応できる多角的な農業経営を促進します。
- ○ 特産品のブランドイメージ向上のため、積極的な情報発信や高付加価値化の取組を推進します。

施策

1 農地の生産性向上と効率化の推進
2 特産品の生産・販売強化と6次産業化の支援
3 畜産業と水産業の支援
4 農業基盤の維持・整備
5 農業の担い手育成支援
6 鳥獣被害防止対策の推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
経営耕地面積7ha以上の延べ稲作農家数	154戸	154戸	157戸	160戸
新規就農者数	12人	12人	毎年9人以上	毎年9人以上
農業産出額	719千万円（R5年度）	719千万円（R5年度）	719千万円	719千万円

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **農地中間管理事業費** 【R8年度当初予算　120 千円 】 【参考（前年度）　120 千円 】	農地の有効利用や農業経営の効率化を図るため、後継者がいない農地や分散した農地をまとめたいときなど機構を活用し中心経営体への農地の集積・集約化を進めます。その機構業務の一部を受託して事業の促進を図ります。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 300 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **商工業振興補助事業費** ［4-4再掲事業］ 【R8年度当初予算　86,450 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.71事業No.16参照　（45,000 千円 ） 【参考（前年度）　56,000 千円 】	商工会の運営費、産学金と連携した地域産業活性化、社員研修、起業・創業、新商品開発に対する各種補助を行い事業者等を支援することで、商工業の振興を図ります。 【R8年度】雪室等への雪冷熱エネルギー活用を促進するため、雪冷熱利活用施設等整備補助金の補助上限額を引き上げます。	継続	継続	継続	商工観光課
			3年間の事業費 259,300 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 135,000 千円			
03	一般会計/ハード事業 **県営事業負担金** 【R8年度当初予算　178,082 千円 】 【参考（前年度）　108,940 千円 】	農業生産の基盤強化のため、県が行う基幹農業施設(用排水路、県営農道)や農業基盤等の整備補修について事業費の一部を負担します。平成27年度から施設の老朽化に対応した農村地域防災減災事業を実施しています。 【R8年度】19地区（上田第1、中之島第1、仙石、五城水管理、西部幹線小栗山、八色原、八色原2期、山崎、寺尾、栃窪、岩之下、吉里、大月1期、大月2期、大月3期、泉盛寺開田、荒金堂島新田、山口、東泉田)で県営土地改良事業(かんがい排水事業等)を実施します。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 530,800 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
04	一般会計/ソフト事業 **土地改良事業費** 【R8年度当初予算 96,464 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.70事業No.12参照 (50,000 千円) 【参考(前年度) 51,036 千円 】	土地改良区が実施する土地改良事業に対して国・県とともに補助を行い、農業基盤の整備を図ります。また、地球温暖化の影響による農業揚水の渇水対策を推進します。			3年間の事業費 155,200 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 80,000 千円	農林課
04-1	一般会計/ハード事業 **土地改良事業費補助金** 【R8年度当初予算 95,559 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.70事業No.12参照 (50,000 千円) 【参考(前年度) 49,097 千円 】	土地改良区が実施する土地改良事業に要する事業費の一部について、国・県の補助を受けながら実施します。 【R8年度】5地区で農業用井戸設置(5基)を支援し、渇水対策を推進します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 154,300 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 80,000 千円	農林課
04-2	一般会計/ハード事業 **土地改良事業償還補助金** 【R8年度当初予算 905 千円 】 【参考(前年度) 1,939 千円 】	土地改良区で実施した農道などの整備に要した借入金について、令和8年度の償還完了まで補助を行います。	完了		3年間の事業費 900 千円	農林課
05	一般会計/ソフト事業 **水利施設管理強化事業費** 【R8年度当初予算 5,041 千円 】 【参考(前年度) 4,388 千円 】	農業以外にも環境資源や洪水防止などの多面的機能を果たしている国営農業水利施設を管理する土地改良区に対して、管理費の一部を国・県・市で助成します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 15,100 千円	農林課
06	一般会計/ソフト事業 **経営構造対策施設整備事業費** 【R8年度当初予算 19,650 千円 】 【参考(前年度) 6,650 千円 】	JAみなみ魚沼が行ったカントリーエレベーター、精米施設、西瓜選果施設、しいたけパックセンター整備事業の償還金補助を行います。 【R8年度】R7年度完成した西瓜選果施設の償還金補助を開始します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 52,300 千円	農林課
07	一般会計/ソフト事業 **農業振興対策補助事業費** 【R8年度当初予算 91,879 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.70事業No.12参照 (80,000 千円) 【参考(前年度) 38,310 千円 】	農業施設や農業機械の導入、安全・安心米づくり推進協議会など農業振興対策事業及び新規就農者を支援するための補助金を交付します。 【R8年度】小規模農業者が行う農業用機械整備を支援します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 195,600 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 160,000 千円	農林課
08	一般会計/ソフト事業 **水田農業構造改革対策推進事業費** 【R8年度当初予算 15,344 千円 】 【参考(前年度) 15,344 千円 】	生産者や集荷業者と一体となり需要に応じた米生産を推進するための支援を行うとともに、南魚沼産コシヒカリの品質向上や複合営農の推進を図りながら地域農業が継続・発展できるよう効果的な支援を実施します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 46,000 千円	農林課
09	一般会計/ソフト事業 **多面的機能支払事業費** 【R8年度当初予算 321,500 千円 】 【参考(前年度) 321,356 千円 】	農地や農業施設などの保全・管理のための、草刈りや水路の土砂上げ等の地域共同活動の取組を支援します(農地維持・資源向上)。 また、農道や水路周りに植栽等をすることにより景観を良くする活動や、農村環境保全活動に対する地域住民等の関心を高めるための広報活動を支援します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 964,500 千円	農林課
10	一般会計/ソフト事業 **中山間地域等直接支払事業費** 【R8年度当初予算 83,199 千円 】 【参考(前年度) 83,199 千円 】	中山間地における農業の持つ多面的機能の維持、増進を図るため自律的かつ継続的な農業生産活動を行う集落に支援を行います(協定38組織)。令和7年度から令和11年度までを第6期対策として取り組みます。	継続	継続	継続 3年間の事業費 249,500 千円	農林課

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
11	一般会計/ソフト事業 **環境保全型農業直接支援対策事業費** 【R8年度当初予算 7,784 千円 】 【参考(前年度) 5,624 千円 】	化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産活動を支援します。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 23,300 千円			
12	一般会計/ソフト事業 **有害鳥獣対策事業費** [3-4再掲事業] 【R8年度当初予算 8,160 千円 】 【参考(前年度) 8,372 千円 】	有害鳥獣による人身被害や農林水産業被害を防ぐため、有害鳥獣被害対策実施隊を設置し、隊員の技術の維持向上の支援やICT機器を活用した捕獲の効率化を行うなど、活動の強化を図ります。また、クマの移動経路となる河川敷の藪刈払いを実施し、中心市街地への出没防止に取り組みます。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 24,400 千円			
13	一般会計/ソフト事業 **農林業有害鳥獣被害対策事業費** 【R8年度当初予算 10,098 千円 】 【参考(前年度) 10,098 千円 】	鳥獣被害防止対策協議会や猟友会等と協働し、被害を受けにくい環境づくりや、はこわな、電気柵の設置、緊急捕獲活動などによる鳥獣被害の防止対策を推進します。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 30,200 千円			

基本施策

4-2　林業の振興

関連性の高いSDGs

基本施策	○ ICT技術の活用によるスマート林業や先進機械の活用を推進し、正確な森林情報の把握と適切な時期の伐採、間伐や保育作業の効率化、林業基盤の整備や維持に努めるとともに、安定した管理体制の構築を図ります。 ○ 南魚沼市産の木材の利用促進や需要拡大を図るため、公共建築物や個人住宅への積極的な木材の利用や、低質材のチップ材への活用などを促進します。 ○ 国や県の補助金などを積極的に活用し、様々なニーズに対応可能な先進機械の導入や整備を支援することにより、次代まで持続できる林業の基盤づくりを推進します。 ○ 森林環境譲与税を活用し、里山再生整備や林業の担い手確保を図ります。
施策	1 森林資源の活用と林業基盤の整備　2 林地の保全と機能確保 3 治山事業の推進　4 森林環境譲与税を活用した里山整備の促進 5 林業の担い手の確保

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
市有林・市行造林の整備面積	9.39ha	9.39ha	9.5ha	9.5ha
間伐材の利用量	3,316t	3,316t	3,650t	4,000t
地元産木材の利用量	12,712㎥	12,712㎥	14,000㎥	15,300㎥

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **森林資源活用事業費** 【R8年度当初予算 5,000 千円 】 【参考（前年度） 4,504 千円 】	「育てる」から「利用する」森林整備への転換に向けた南魚沼市産木材(スギ)の利用促進と地域産業の活性化のため、利用間伐と作業道の開設を行います。 【R8年度】実施地区：モデル団地 舞子地区	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 15,000 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **森林整備地域活動支援交付金事業費** 【R8年度当初予算 4,580 千円 】 【参考（前年度） 3,150 千円 】	南魚沼市森林整備基本計画及び南魚沼市森林整備長期計画に基づき、地域活動支援交付金事業の実施候補地区等を選定し、地域活動支援を行います。 【R8年度】実施予定地区：薮神	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 4,500 千円			
03	一般会計/ハード事業 **安全・快適な林道再生事業費** 【R8年度当初予算 9,000 千円 】 【参考（前年度） 9,000 千円 】	広域的な林道を中心に崩壊箇所などを改良する林道再生事業を実施します。 【R8年度】林道高石中ノ又線、林道君沢線の改修工事を行います。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 27,000 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **南魚沼産材で家づくり事業費** 【R8年度当初予算 5,000 千円 】 【参考（前年度） 5,000 千円 】	南魚沼市産木材(スギ)を利用して建築する住宅への支援（補助上限50万）を行い、地場産木材の利用促進と地域林業及び木材産業の活性化を図ります。木造住宅建築を促進することで木の伐採～木材搬出・利用～再造林までの循環が生まれ新たな森が育まれます。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 15,000 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **民有林保育事業費** 【R8年度当初予算 5,000 千円 】 【参考（前年度） 5,000 千円 】	民有林の除間伐などに要する経費に対して補助金を交付し、林業振興の推進を図るとともに森林保全、ひいては地球温暖化防止に寄与することを目指します。今後は、保育から積極的な利用期への推進を行います。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 15,000 千円			
06	一般会計/ソフト事業 **分収造林事業費** 【R8年度当初予算 6,000 千円 】 【参考（前年度） 6,000 千円 】	市有林及び市行造林地について、植栽下刈、枝打、除間伐を実施し、森林保育に努めます。今後は、森林資源活用に向けた事業へと段階的にシフトします。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 18,000 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
07	一般会計/ソフト事業 **森林整備促進事業費** 【R8年度当初予算 20,000 千円 】 【参考(前年度) 19,722 千円 】	林業人材育成・担い手の確保、木材利用促進や普及啓発等を行い、森林整備促進と地域次活用を促進します。	継続	継続	継続	農林課
			3年間の事業費 43,000 千円			
08	一般会計/ソフト事業 **ふるさと里山再生整備緊急5か年事業費** 【R8年度当初予算 50,000 千円 】 【参考(前年度) 50,000 千円 】	集落周辺の荒廃した里山林の整備を行うことにより、手入れ不足、気象害、有害鳥獣、病害虫等により、本来里山林が持つ、公益的機能(水源かん養、土砂流出、崩落防止等)が低下した荒廃里山林の再生や保全に必要な整備を行います。 これにより、南魚沼市の水と緑の豊かな里山林の再生を目指します。森林環境譲与税を充当しています。 里山林の再生に向けた緊急対策と位置づけて、令和4年度からの5か年事業として実施します。	完了			農林課
			3年間の事業費 50,000 千円			
09	一般会計/ハード事業 **地方創生道整備事業費(林道)** 【R8年度当初予算 130,000 千円 】 【参考(前年度) 52,000 千円 】	国の交付金事業を活用して市道や農道と一体となって林道の改良を行うことにより、道路ネットワークを構築し、農業・林業の振興を図ります。 【R8年度】 林道永松線 法面修繕工事 林道ヤゴ平線 ヤゴ平橋架替 地すべり対策工、旧橋撤去工、下部工	継続	完了		農林課
			3年間の事業費 170,000 千円			
10	一般会計/ソフト事業 **再生可能エネルギー政策推進事業費** [3-3一部再掲事業] 【R8年度当初予算 1,600 千円 】※ 【参考(前年度) 1,600 千円 】※	市民、事業者、市等の各主体が取組むべき具体的内容を定めた「地球温暖化対策実行計画」を策定し、国が進める2050年カーボンニュートラルの実現に向けた2030年50%温室効果ガス削減を達成するための支援体制の構築を図ります。 【R8年度】木質バイオマスストーブ等設置への支援を行います。	継続	継続	継続	環境交通課
			3年間の事業費 4,800 千円			

基本施策

4-3　観光の振興

関連性の高いSDGs

基本施策	○ 「南魚沼市観光戦略」とその基本理念「ゼッピン雪国宣言」に基づき、南魚沼市でしか味わえない体験やサービス、食、酒、雪、歴史、文化、温泉など、固有の資源・価値を『ゼッピン』として一体的にブランド化します。あわせて、観光動向や観光実態を把握する調査の分析と活用に努めながら、地域の多様な関係者の連携による中長期的な観光施策を推進します。 ○ 通年でインバウンドの増加が図れるよう、これまで取り組んできた国際競争力の高い魅力的なスノーリゾートの推進に加え、グリーンシーズンにおける体験コンテンツの開発などによる付加価値の創出や、広域連携による誘客を推進します。 ○ 雪国特有の食文化や様々な食資源の活用により、食のまちとしての認知度向上とブランドイメージ構築に取り組みます。 ○ 地域の多様な関係者との連携・協力や、学校教育、生涯学習などの機会の活用によって、地域の魅力を市民、地域、行政で共有し、市民が地域に誇りと愛着を持ち、市民自ら地域の魅力を発信したくなる観光地域づくりを推進します。 ○ 道の駅「南魚沼」の再整備について、国が定義する「道の駅」第3ステージの実現を目指し、「雪国の魅力を体現する、地方創生・観光を加速する拠点づくり」を基本コンセプトに、南魚沼ブランドの発信拠点及び防災拠点としての機能を持つ観光交流拠点づくりに取り組みます。
施策	1 戦略的な四季観光の推進　2 国際・広域観光の推進 3 情報発信拠点の強化　4 持続可能な観光地域づくりの推進 5 食のブランディング推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
観光交流拠点の入込客数	54.3万人	54.3万人	60万人	110万人
来訪者1人当たり観光消費額	32,000円	32,000円	33,000円	36,000円
外国人観光客の延べ宿泊者数	19,629人	19,629人	23,000人	25,000人

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **観光振興事業費** 【R8年度当初予算　72,932 千円 】 【参考（前年度）　81,149 千円 】	観光PR業務などの委託を行うとともに、観光イベント等に補助金を交付し、観光誘客を推進します。 データマーケティングによる観光地域づくりとスキーを主体とした観光に加えグリーンシーズンにも力を入れ、四季を通じた観光PRに努めます。 また、他市町村との連携による広域観光連携事業を進めます。	継続	継続	継続	商工観光課
			3年間の事業費 221,200 千円			
02	一般会計/ハード事業 **観光施設整備事業費** 【R8年度当初予算　事業なし　】 【参考（前年度）　事業なし　】	観光施設や観光案内看板の整備を図り、観光地としての機能の向上に努めます。 老朽化した石打スポーツ施設除却に向け準備を行います。		新規	継続	商工観光課
			3年間の事業費 24,400 千円			
03	一般会計/ハード事業 **八海山麓観光施設整備事業費** 【R8年度当初予算　15,000 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.71事業No.15参照　（15,000 千円 ） 【参考（前年度）　2,459 千円 】	サイクリングターミナルと勤労者体育館を含め、将来にわたって継続できる営業形態の検討や、グリーンシーズンの利用強化などの活性化を図ります。R8年度からは市の特色である食を強化したセンターハウスの建設や、子供・初心者をターゲットとしたスキー場へとリニューアルを進めます。 【R8年度】 スキー場センターハウスの基本設計及び実施設計を実施します。	継続	継続	継続	商工観光課
			3年間の事業費 895,000 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 895,000 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **道の駅南魚沼管理運営費** 【R8年度当初予算　38,540 千円 】 【参考（前年度）　37,778 千円 】	道の駅南魚沼の公共部門の管理運営と商業部門(直売所)の管理委託を行います。	継続	継続	継続	商工観光課
			3年間の事業費 115,600 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
05	一般会計/ソフト事業 **観光戦略推進事業費** 【R8年度当初予算　134,890 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.70事業No.14参照　（134,890 千円 ） 【参考（前年度）　事業なし　 】	令和7年9月に策定した、「南魚沼市観光戦略」に基づく食のブランディング、受入環境整備、プロモーションを、南魚沼市観光戦略推進協議会を設立し、多様な事業者との連携により推進します。 【R8年度】 六日町駅前及び周辺地域を中心とした、地域活性化と賑わい創出を図るため、冬期間のイルミネーション事業や越後湯沢駅からのインバウンド客誘客に向けた受入体制強化を促進します。また、駅前から坂戸山エリアまでの回遊促進を目指し、直江兼続公伝世館、南魚沼市図書館をカフェや通年営業できる施設に改修します。	新規	継続	継続	商工観光課
			3年間の事業費 300,600 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 300,600 千円			

基本施策

4-4　商工業の振興

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 本市固有の気候風土から生み出される魅力的な地域資源を活かした、特色のある商品やサービスの創出を支援します。
- ○ 空き店舗や空き地を周辺施設と有機的に連動させ、起業や創業の場としての活用を促すことで、中心市街地の活性化や商店街の賑わい創出を図ります。
- ○ AIの活用やデジタル化の推進などを奨励し、多様な働き方に合わせた労働環境の整備を積極的に促進するとともに、それらの技術を活かした労働力不足の解消や製品の高付加価値化、販路の開拓やリスク管理に取り組む事業活動への支援を推進します。
- ○ 産学官金連携による産業支援を推進するとともに、新たな技術を活用した先駆的なサービスや産業の育成に積極的に取り組みます。
- ○ 若者や女性、UIJターン希望者に望まれる働く環境や雇用の場、新たなビジネス機会の創出を図り、地域の稼ぐ力を強化するとともに、円滑な事業承継を促進し、地域産業の持続可能な発展に努めます。

施策

1　商工業の活性化　　2　産業の育成支援

3　産学官金連携による産業支援

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
商工会組織率	54.1%	54.1%	55%	55%
創業支援者数	50人	50人	55人	60人
認定創業者数	6人	6人	10人	12人
雪室・雪蔵製品を返礼品としたふるさと納税寄附額	992百万円	992百万円	1,018百万円	1,124百万円

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **商工業振興補助事業費** 【R8年度当初予算　86,450 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.71事業No.16参照　（45,000 千円 ） 【参考（前年度）　56,000 千円 】	商工会の運営費、産学金と連携した地域産業活性化、社員研修、起業・創業、新商品開発に対する各種補助を行い事業者等を支援することで、商工業の振興を図ります。 【R8年度】雪室等への雪冷熱エネルギー活用を促進するため、雪冷熱利活用施設等整備補助金の補助上限額を引き上げます。	継続	継続	継続 3年間の事業費 259,300 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 135,000 千円	商工観光課
02	一般会計/ソフト事業 **地域振興補助事業費** 【R8年度当初予算　7,100 千円 】 【参考（前年度）　7,100 千円 】	伝統的地場産業振興事業として、塩沢織物工業協同組合への補助を行い、産地の振興事業の促進を図ります。また、市民まつりなどの実行委員会へ負担金を支出し、事業を支援します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 21,300 千円	商工観光課
03	一般会計/ソフト事業 **中小企業金融制度事業費** 【R8年度当初予算　81,400 千円 】 【参考（前年度）　106,235 千円 】	地域商工業の育成、中小企業経営の基盤強化のため、地方産業育成資金への預託や、各種資金借入に係る信用保証料の補給などを行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 204,200 千円	商工観光課
04	一般会計/ソフト事業 **イノベーション推進事業費** 【R8年度当初予算　176,969 千円 】 【参考（前年度）　174,677 千円 】	市内における起業家の育成、新規事業の創出、市内産品のブランド化を目指し、人材育成及びリゾートオフィス田園都市構想松井基金を活用したセミナーの開催や国内外先進地での調査研究、資金調達、販路開拓等への補助、また事業創発拠点の管理委託を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 530,900 千円	商工観光課

基本施策

4-5　雇用の促進

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 若者や女性等が希望する働き方を実現できるよう、市内事業者と連携し、魅力ある多様な雇用機会を創出します。
- ○ 雇用のミスマッチを防ぐため、若者や女性等の意欲と能力を踏まえた的確な職業紹介を行うとともに、職業能力習得の必要性の周知や習得機会の支援に取り組みます。
- ○ 若者向け職場体験、インターンシップの機会充実を図るとともに、市内事業者の認知度向上に向けた取組を支援し、市内への就労を促進します。
- ○ 性別や年齢などにかかわりなく、誰もが安心して働き続けられる環境の確保を目指します。

施策

1　職業能力の向上支援と雇用の場の確保　　2　若者・女性・UIJターン者の就職支援

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
雇用促進奨励金の対象従業員数	0人	0人	18人（R7～11年度累計）	38人（R7～16年度累計）
中小企業研修受講料補助交付金の受講者数	37人	37人	45人	50人

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **雇用対策事業費** 【R8年度当初予算　21,472 千円 】 うち、ふるさと応援活用基金事業分 P.71事業No.15参照　（4,800 千円 ） 【参考（前年度）　23,059 千円 】	南魚沼職業能力開発運営協会に管理運営を委託している南魚沼市職業訓練共同施設において、労働者及び求職者の能力開発を促進し雇用の安定を図ります。また、地元就業促進のため、ハローワーク、魚沼市、湯沢町と連携し就職フェスタなどの事業を実施します。 また、人手不足解消、多様な働き方の推進のため、デジタル技術を活用した労働環境提供・効率化事業を実施します。 若者の雇用促進のため、奨学金返還を支援する企業に対し補助します。	継続	継続	継続	商工観光課
			3年間の事業費 79,000 千円 うち、ふるさと応援活用基金事業分 28,800 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **企業対策事業費** 【R8年度当初予算　2,722 千円 】 【参考（前年度）　2,680 千円 】	市内への企業立地と地元雇用促進のため、立地企業に対し投下固定資産への支援や新規地元雇用者への奨励金の充実、また用地取得費への助成金制度などの優遇措置による支援を行います。 また、オープンネームによる事業承継マッチングサイトを開設し、後継者のいない事業者を支援します。	継続	継続	継続	商工観光課
			3年間の事業費 8,200 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **男女共同参画推進費** ［1-6再掲事業］ 【R8年度当初予算　1,853 千円 】 【参考（前年度）　1,693 千円 】	男女共同参画社会の実現に向け、研修会やセミナーを開催するなど、市民への啓発活動に取り組みます。また、男女が共に働きやすい環境づくりのため、「新潟県多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業」に認定された企業を対象に、女性活躍の推進を目的とした職場環境改善の取組と男性の育児休暇取得に対して経費補助等の支援を行います。 【R8年度】第5次南魚沼市男女共同参画基本計画を策定し、令和9年3月の公表を目指します。	継続	継続	継続	企画政策課
			3年間の事業費 5,200 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **看護師修学資金貸与事業費費** ［1-2再掲事業］ 【R8年度当初予算　17,400 千円 】 【参考（前年度）　17,400 千円 】	市内の医療機関等で看護師として働くことを目指し、市内の養成機関に進学、在学する者を支援することにより、若者の定住を促進するとともに、医療従事者の確保による地域医療の充実を図ります。毎年10名以内に最大で48か月間、月額5万円を貸与し、卒業後60か月の市内勤務で返済を全額免除します。	継続	継続	継続	保健課
			3年間の事業費 52,200 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
05	一般会計/ソフト事業 **建設業人材確保支援事業費** 【R8年度当初予算 2,000 千円 】 【参考（前年度） 2,000 千円 】	入札参加申込等で必要となる資格技術者（技術士等）の確保は、資格取得に係る多額の経費と必要経験年数等の要件を満たす必要があり、困難な状況です。資格取得に係る必要な費用を補助金制度で支援し、将来に渡る公共工事関連事業者の安定的な人材の確保と公共事業全体の品質向上を目指します。 除排雪の担い手確保に向けて、除雪車運転に必要な大型特殊免許などについての取得に対して補助を行います。	継続	継続	継続	建設課
			3年間の事業費 6,000 千円			

基本目標5

新しい課題や環境の変化に柔軟に対応し、持続可能なまちをつくる

デジタル化などの新たな技術の活用によって様々な課題や変化に柔軟かつ的確に対応し、「誰一人取り残さない」人にやさしく、効率的で健全な行財政運営を図ります。また、市民や地域、事業者や団体、さらに本市に関わる様々な人々がまちづくりに取り組みやすく、行政を加えた各主体が共創・共働しやすい環境整備を進め、地域の魅力づくり、暮らしを支える仕組みの強化を図り、移住、定住を促進し、持続可能なまちづくりを推進します。

指標名	現状値 （令和6年度）	中間目標値 （令和11年度）	最終目標 （令和16年度）
人口の社会増減数	転出超過288人 （転入者数1,619人 転出者数1,907人）	転出超過 128人以下	転出超過 105人以下
日本人女性人口（20～40歳代）の 社会増減数	転出超過96人 （転入者数291人 転出者数387人）	転出超過 75人以下	転出超過 50人以下
「行政区や地域での行事や地域づくり 活動に関心がある」市民の割合	61.6%	62%	62%

基本施策

1　共創・共働のまちづくり
2　移住定住の促進
3　デジタル・新技術の活用
4　都市間・広域連携と国際交流の推進
5　持続可能な行財政運営の推進

基本施策

5-1　共創・共働のまちづくり

関連性の高いSDGs

基本施策	○	地域づくり協議会や、行政区を中心に市内で地域づくりに積極的に関わる団体の活動を支援するとともに、市民と地域、行政が地域の課題について認識を共有し、解決に向けて取り組む体制づくりを推進します。
	○	地域の誰もが気軽に利用でき、多様な世代が交流できる居場所づくりに努めるとともに、市民一人ひとりが自分でできる分野や範囲で役割を持ち、活躍できるコミュニティづくりを推進します。
施策	1	市民と行政の共創・共働によるまちづくり体制の確保
	2	市民が自ら考え実践する地域づくり活動の充実
	3	誰もが居場所と役割を持つコミュニティづくりの推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
市政懇談会への参加者数	70人（令和7年度）	70人（令和7年度）	85人	100人
地域づくり協議会への地域活性化支援事業交付金年額	45,897千円	45,897千円	47,000千円	48,000千円

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **行政区事業費** 【R8年度当初予算　96,333 千円 】 【参考（前年度）　77,454 千円 】	行政区の業務や自主活動に対して行政区交付金を交付し、自治組織の振興を支援します。 また、集会所施設の維持を図るため新築や大規模改修、耐震診断への助成を行います。 【R8年度】集会所施設整備の助成内容（補助率、補助上限額）を拡充します。	継続	継続	継続	総務課
			3年間の事業費 276,900 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **コミュニティ助成事業費** 【R8年度当初予算　5,700 千円 】 【参考（前年度）　4,100 千円 】	宝くじの収益金によるコミュニティ活動支援助成を活用して、行政区等の施設整備、防犯灯設置事業や子ども神輿購入事業などを支援します。	継続	継続	継続	企画政策課
			3年間の事業費 17,100 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **地域コミュニティ活性化事業費** 【R8年度当初予算　96,480 千円 】 【参考（前年度）　102,640 千円 】	市内12地区の地域づくり協議会に権限と予算(交付金)を配分し、市民主体のまちづくり活動を支援します。地域に根差した事業として定着を図るため、それぞれの地域の特性を生かした事業が実施できるよう、交付金の活用方法を地域が主体的に協議し、決定できるなど、柔軟な制度としています。 ・活性化支援事業交付金：地域の課題解決や活性化を目的とした事業、地域を超えた広域連携の推進に対する交付金 ・拠点支援交付金：地域住民の活動拠点である、地区センターの管理運営及び事務に対する交付金 ※R7年度に地域コミュニティ活性化事情費で実施していた一人暮らしの高齢者に対する火災報知器購入補助はふるさと応援活用基金事業の高齢者独居世帯火災報知器設置事業にて実施します。	継続	継続	継続	U&Iときめき課
			3年間の事業費 289,400 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **地域活動支援事業費** 【R8年度当初予算　82,848 千円 】 【参考（前年度）　83,687 千円 】	首都圏企業から人材を派遣してもらう地域活性化企業人や地域おこし協力隊を受け入れ、そのノウハウや知見を活かした地域産業活性化を推進し、地域独自の魅力や価値の向上、関係人口の拡大を図ります。併せて、首都圏の大学との連携促進や、ふるさとワーキングホリデー事業等を実施することで大学生を中心とした若者との交流を促進し、関係人口の構築を図るとともに、継続的な関係性が維持できるような仕組みづくりを進めます。 また、地域活性化及び文化振興のため雪国青年会議所が実施する映画祭事業に対して助成を行います。	継続	継続	継続	U&Iときめき課
			3年間の事業費 238,000 千円			

基本施策

5-2　移住定住の促進

関連性の高いSDGs

基本施策

- ○ 地域おこし協力隊などの活動を通じて、地域の魅力を発信し続けることで本市のファンを増やし、継続的な関係人口の創出と、移住者の増加を図ります。
- ○ 国や県の制度を有効に活用しながら、移住希望者の支援と移住後のサポート体制の充実を図ることにより、移住に係る不安や悩みを軽減し、スムーズな移住とその後の定着につなげます。
- ○ 雪国ならではの地域資源や、暮らしの中に息づく文化、伝統について情報発信することで、本市の魅力の再認識を市民に促し、地域への愛着の醸成を図ります。

施策　1　関係人口の創出・拡大　　2　UIJターンの促進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
現地滞在型イベントの参加者数	139人	139人	165人	190人
移住者数	201人	201人	210人	220人
ふるさと応援隊メルマガ購読者数	18,597人	18,597人	28,500人	36,500人
ふるさと納税寄附件数	183.6千件	183.6千件	213千件	238千件

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **移住・定住促進事業費** 【R8年度当初予算　40,754 千円 】 【参考（前年度）　42,754 千円 】	仕事や住まいといった移住希望者の相談や移住後のサポート体制の充実を図るためコンシュルジュを設置し、情報発信、移住イベントの開催を行うとともに、移住者の負担軽減のための家賃補助などにより、移住・定住を促進し、より幅広い年齢層を対象に関係人口の拡大を目指します。市内中高校生などを対象に、地域の魅力や地域課題に興味関心を持ってもらうために、大学と連携した地域探求事業を実施します。	継続	継続	継続	U&Iときめき課
			3年間の事業費 122,200 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **生涯活躍のまち推進事業費** 【R8年度当初予算　12,704 千円 】 【参考（前年度）　12,904 千円 】	幅広い年齢層を対象に、当市の魅力を届けるライフスタイル・マガジンを発行するとともに、保育園留学などの推進によって関係人口の拡大を目指します。	継続	継続	継続	U&Iときめき課
			3年間の事業費 37,500 千円			

基本施策

5-3　デジタル・新技術の活用

関連性の高いSDGs

基本施策	○　マイナンバーカードを活用した窓口やオンラインでの行政手続きなどの効率化・簡素化による市民サービスの質や利便性の向上を図るとともに、受付後の事務作業の効率化など、バックヤード改革を推進します。 ○　緊急性や必要度に応じて、市民が必要とする情報が伝わりやすく発信できるよう情報発信ツールを活用します。
施策	1　行政システムの高度化と市民サービスの向上　　2　情報発信の強化

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
市のウェブサイトアクセス数(年間延べ数)	1,234,156回	1,234,156回	1,400,000回	1,400,000回
住民総合ポータルアプリ登録者数	416人	416人	3,300人	5,500人
住民総合ポータルサービス数	3種類	3種類	5種類	8種類

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **電算情報管理一般経費** 【R8年度当初予算　85,637 千円 】 【参考（前年度）　67,091 千円 】	各業務における電算システムについて、安定的かつ効率的に稼動するため維持管理を行い、行政サービスの向上を図ります。	継続	継続	継続	情報管理室
			3年間の事業費 245,600 千円			
02	一般会計/ソフト事業 **総合行政システム事業費** 【R8年度当初予算　209,002 千円 】 【参考（前年度）　305,288 千円 】	住民基本台帳、税務、子育て、福祉などの市民生活に関連する総合行政システムの運用により、市民サービスの向上を図ります。 【R8年度】介護保険料、後期高齢者保険料など電子納付ができるようシステム改修を行います。	継続	継続	継続	情報管理室
			3年間の事業費 627,000 千円			
03	一般会計/ソフト事業 **内部情報システム事業費** 【R8年度当初予算　231,278 千円 】 【参考（前年度）　137,798 千円 】	市の行政施設を、光ファイバーケーブルによりLAN接続し、職員間の情報の共有、事務の効率化、迅速化を図ります。 【R8年度】行政事務の効率化を図るため、行政文書管理システムを導入し、電子決裁化に取り組みます。	継続	継続	継続	情報管理室
			3年間の事業費 629,200 千円			
04	一般会計/ソフト事業 **GISシステム事業費** 【R8年度当初予算　2,838 千円 】 【参考（前年度）　3,417 千円 】	地理情報システムを更新することにより機能強化を図りながら、税務・消防・防災・建設などのさまざまな分野において活用します。 また、地理情報システムの一部機能を市ウェブサイトで公開し、市民をはじめ、行政以外でも幅広く利用可能とします。	継続	継続	継続	情報管理室
			3年間の事業費 116,700 千円			
05	一般会計/ソフト事業 **戸籍住基システム管理費** 【R8年度当初予算　11,190 千円 】 【参考（前年度）　29,522 千円 】	戸籍及び住民基本台帳システムの適切な維持管理を行い、迅速かつ適正な処理による事務の効率化と住民サービスの向上を図ります。	継続	継続	継続	市民課
			3年間の事業費 30,800 千円			
06	一般会計/ソフト事業 **賦課徴収システム管理費** 【R8年度当初予算　16,112 千円 】 【参考（前年度）　12,000 千円 】	固定資産税の土地家屋評価システムの維持管理を行い、適正かつ公正な課税に努めます。 【R8年度】現行の固定資産税台帳管理システム（地番図システム）の更新を行います。	継続	継続	継続	税務課
			3年間の事業費 48,600 千円			
07	一般会計/ソフト事業 **固定資産税適正評価事業費** 【R8年度当初予算　7,496 千円 】 【参考（前年度）　30,100 千円 】	地価の下落を評価額に反映させるため、不動産鑑定評価による時点修正を行い、固定資産税の公平負担と適正化を図ります。 【R8年度】令和9年度評価替えに向け、路線価の見直しを行います。	継続	継続	継続	税務課
			3年間の事業費 39,800 千円			

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
08	一般会計/ソフト事業 **証明書コンビニ交付事業費** 【R8年度当初予算 4,249 千円 】 【参考(前年度) 3,838 千円 】	マイナンバーカードを利用した住民票、印鑑証明書、所得証明書のコンビニ交付サービスを提供します。	継続	継続	継続	市民課
			3年間の事業費 12,800 千円			
09	一般会計/ソフト事業 **マイナンバーカード交付事業費** 【R8年度当初予算 36,237 千円 】 【参考(前年度) 33,241 千円 】	国のデジタル社会推進に向けたマイナンバーカードの利用促進のため、交付・更新・申請の受付体制を整え、安定かつ円滑な事務の執行に努めます。	継続	継続	継続	市民課
			3年間の事業費 115,100 千円			
10	一般会計/ソフト事業 **広報広聴事業費** 【R8年度当初予算 32,708 千円 】 【参考(前年度) 30,463 千円 】	最新の情報をわかりやすく速やかに発信できるよう、市報や市ウェブサイトの内容の見直しや充実を図ります。「ざっくばらん」(市政懇談会)や「市民の声」をもとに、さまざまな意見を市政に反映させ、市民が市政を身近に感じられるような広報広聴に努めます。	継続	継続	継続	秘書広報課
			3年間の事業費 98,100 千円			

基本施策

5-4　都市間・広域連携と国際交流の推進

関連性の高いSDGs

基本施策	○	市民主体の交流活動を支援し、幅広い世代の相互交流による地域コミュニティの活性化を促進します。
	○	魚沼地域定住自立圏、雪国観光圏などにより近隣自治体との連携強化を図るとともに、国内の友好親善都市などとの交流・連携を推進します。
	○	市民や団体、事業者による地域間交流や姉妹都市などとの国際交流による交流人口の創出・拡大を積極的に支援し、人と人との交流を通して誇りや魅力を感じられるまちづくりを推進します。
施策	1	都市間連携の推進
	2	広域連携の推進
	3	国際交流の推進

指標名	現状値（令和6年度）	最新値(令和6年度)	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
友好親善都市等との交流活動件数	8件	8件	11件	14件
定住自立圏域自治体との市民サービス向上のための連携業務数	6業務	6業務	8業務	10業務

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ソフト事業 **地域コミュニティ活性化事業費** [5-1再掲事業] 【R8年度当初予算　96,480 千円 】 【参考(前年度)　102,640 千円 】	市内12地区の地域づくり協議会に権限と予算(交付金)を配分し、市民主体のまちづくり活動を支援します。地域に根差した事業として定着を図るため、それぞれの地域の特性を生かした事業が実施できるよう、交付金の活用方法を地域が主体的に協議し、決定できるなど、柔軟な制度としています。 ・活性化支援事業交付金：地域の課題解決や活性化を目的とした事業、地域を超えた広域連携の推進に対する交付金 ・拠点支援交付金：地域住民の活動拠点である、地区センターの管理運営及び事務に対する交付金 ※R7年度に地域コミュニティ活性化事情費で実施していた一人暮らしの高齢者に対する火災報知器購入補助はふるさと応援活用基金事業の高齢者独居世帯火災報知器設置事業にて実施します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 289,400 千円	U&Iときめき課
02	一般会計/ソフト事業 **交流事業費** 【R8年度当初予算　1,997 千円 】 【参考(前年度)　1,939 千円 】	国内外の友好都市とさまざまなイベントを通し相互訪問などを行い、交流活動を推進します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 8,600 千円	秘書広報課
03	一般会計/ソフト事業 **国際交流及び文化・スポーツ基金事業費** 【R8年度当初予算　22,394 千円 】 【参考(前年度)　21,012 千円 】	インターナショナル・ビレッジ、イングリッシュ・ビレッジを実施し、小・中学校段階から国際理解を深める機会を提供します。 また、中学生高校生の海外派遣事業を実施し、体験活動を通じてグローバル社会に対応した人材の育成を図ります。	継続	継続	継続 3年間の事業費 67,100 千円	学校教育課
04	一般会計/ソフト事業 **教育課程特例校事業費** [2-2再掲事業] 【R8年度当初予算　33,737 千円 】 【参考(前年度)　33,738 千円 】	全国一律のカリキュラムである生活科・総合的学習の授業を振り替え「国際科」を設置し、市内全小学校で国際大学留学生等による国際理解教育やALTによる英語教育を実施し、豊かな国際感覚やコミュニケーション能力を育成します。	継続	継続	継続 3年間の事業費 101,400 千円	学校教育課

基本施策

5-5　持続可能な行財政運営の推進

関連性の高いSDGs

基本施策	○	限られた資源で最大限の効果を生み出すため、「選択」と「集中」による行財政改革を推進し、効果的・効率的な市政運営に取り組むとともに、民間活力との積極的な協働を図り、持続可能な行財政基盤の構築を目指します。
	○	多様化する市民ニーズに的確に対応するため、前例に捉われずに「南魚沼市行政改革大綱」に基づく行財政改革の推進に努めるとともに、社会の変化に柔軟に対応できる組織体制の再編や職員の資質向上を図ります。
	○	分かりやすい情報提供により市民との合意形成を図るとともに、市民の声を活かした行財政運営を推進します。
施策	1	効果的・効率的な行財政運営
	2	行政評価の活用
	3	職員の資質向上

指標名	現状値（令和6年度）	最新値（令和6年度）	中間目標（令和11年度）	最終目標（令和16年度）
財政健全化指標（実質公債費比率）	11.8%（R6年度）	11.8%（R6年度）	17%以下	17%以下
財政健全化指標（将来負担比率）	－（R6年度）	－（R6年度）	50%以下	50%以下
公共施設延べ床面積の削減率	4.0%（R6年度）	4.0%（R6年度）	８%以下	13%

事業No.	事業名・事業費等	事業内容	R8年度	R9年度	R10年度	担当課
01	一般会計/ハード事業 **庁舎整備事業費** 【R8年度当初予算　5,475 千円 】 【参考（前年度）　45,269 千円 】	効率的な行政運営を目指すとともに、市民が利用しやすい庁舎の整備を進めます。 【R8年度】大和庁舎の消雪用井戸洗浄工事、車庫棟防水修繕工事、塩沢庁舎の空調設備の改修を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 45,500 千円	財政課
02	一般会計/ハード事業 **公共施設除却事業費** 【R8年度当初予算　10,000 千円 】 【参考（前年度）　25,000 千円 】	公共施設等総合管理計画に基づき、不要となった建物の解体除却を行います。 【R8年度】旧エバーグリーンの解体設計を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 120,000 千円	財政課
03	一般会計/ハード事業 **地域開発センター及び公会堂改修費** 【R8年度当初予算　22,000 千円 】 【参考（前年度）　10,000 千円 】	公共施設等総合管理計画に基づき、老朽化した施設については今後の利用計画を検討し、必要な改修を行います。 【R8年度】辻又多目的センター建替えの実施設計を行います。	継続	継続	継続 3年間の事業費 232,000 千円	財政課
04	一般会計/ハード事業 **公用車更新整備事業費** 【R8年度当初予算　15,800 千円 】 【参考（前年度）　25,500 千円 】	公用車の適正な配備に努め、老朽化した車両の更新整備を計画的に進めていきます。 【R8年度】更新時期を迎えた車両を買い換えます。	継続	継続	継続 3年間の事業費 63,700 千円	財政課
05	一般会計/ソフト事業 **タレントマネジメントシステム導入事業** 【R8年度当初予算　14,026 千円 】※ 【参考（前年度）　事業なし　】	高度化する行政課題に対応するため、人事考課・所有資格・研修履歴などを統合管理するシステムを導入し、人材育成強化と適材適所の配置を進めます。 【R8年度】当市に合ったシステムを選定し、運用を開始します。	新規	継続	継続 3年間の事業費 30,100 千円	総務課

3. ふるさと応援活用基金事業

基本方針

令和3年9月に策定された第3次財政計画に基づき、ふるさと納税制度による寄附金を活用するための基本方針について、令和3年度までの寄附金を「ふるさと応援基金」、令和4年度以降の寄附金を「ふるさと応援活用基金」として運用していくこととしました。
「ふるさと応援基金」については、財政運営安定化のため令和12年度までの事業費に充当して活用し、「ふるさと応援活用基金」については、下記に記載した一定の要件を満たした事業について活用していきます。

○ 市の施策として政策的に推進する事業

○ 経常的な事業への充当は避け、単年度又は数年で終了する新規事業

○ 必要性があっても緊急性がないため財源不足を理由に先延ばしにされてきた事業及び投資的事業

掲載内容について注記

【事業費】

・事業は、国県の補助金、有利な起債などとともに、ふるさと応援活用基金を活用して実施するため、事業費とふるさと応援活用基金の活用金額は一致しない場合があります。

【事業内容】

・実施計画事業のうち、事業内容の一部又は全部を「ふるさと応援活用基金事業」と位置付けた事業には、該当する実施計画事業の基本施策番号と事業№、事業名と事業費を事業内容に記載しています。

・事業費が、予算の細目と一致していない事業には予算額の右側に「※」を記載しています。

・ふるさと納税制度の変更、寄附金額の増減などにより、実施する事業について内容の変更、又は追加、中止する場合があります。

【寄附コース】

・寄附は、下記の7つのメニューから寄附の使いみちを選んで行われます。実施される事業がどのコースの寄附を活用しているかを表示しています。
1.南魚沼市の応援
2.子育て・健康・福祉のまちづくり（保健・医療・福祉）
3.教育・スポーツ・文化の振興
4.力強い産業と豊かな自然づくり（産業振興・環境共生）
5.安全・快適で市民が誇りを持てるまちづくり（都市基盤・行財政改革）
6.国際大学の応援と交流の推進
7.北里大学新潟キャンパスの応援と交流の推進

基本施策番号	事業No.	事業名・事業費等	事業内容	事業実施期間 総事業費	寄附コース	担当課
1-2	01	ハード・ソフト事業 **医療のまちづくりに関する骨太の計画推進事業** 【R8年度当初予算　97,000 千円】 【参考(前年度)　396,500 千円】	医療のまちづくりを目指し、骨太の計画を推進するための事業を実施します。 ・人材確保のための移住支援金の支給 ・地域医療体制維持のため診療所の新規開業、事業承継への支援	R8～R10 【総事業費】 291,000　千円	2.子育て・健康・福祉のまちづくり（保健・医療・福祉）	病院事業課・保健
2-1	02	ソフト事業 **保育料、副食費無償化事業** 【R8年度当初予算　169,220 千円】 【参考(前年度)　151,187 千円】	市内保育園等の保育料無償化及び副食費の助成を行います。私立、公設民営等保育園には無償化した保育料及び副食費の一部を補助金します。 ・市立保育園無償化事業：97,658千円 ・私立、公設民営保育園無償化事業：71,562千円	R8～R10 【総事業費】 507,600　千円	2.子育て・健康・福祉のまちづくり（保健・医療・福祉）	子育て支援課
2-1	03	ソフト事業 **めごちゃん祝い金** 【R8年度当初予算　40,000 千円】 【参考(前年度)　事業なし　】	実施計画記載 2-1№16めごちゃん祝い金 出生率向上に向けた緊急対策と位置づけて、令和3年度から令和7年度までの緊急5か年事業として実施しましたが、令和8年度からは子どもの健やかな成長を支援することを目的に、めごちゃん祝い金として実施します。 （第一子12万円、第二子15万円、第三子～20万円）	R8～R10 【総事業費】 120,000　千円	2.子育て・健康・福祉のまちづくり（保健・医療・福祉）	子育て支援課

基本施策番号	事業No.	事業名・事業費等	事業内容	事業実施期間 総事業費	寄附コース	担当課
1-4	04	ハード事業 **介護施設大規模改修緊急5か年事業** 【R8年度当初予算　50,000 千円】 【参考(前年度)　62,850 千円】	介護保険制度開始から20年以上が経過し、施設や設備の老朽化が大きな課題となっています。令和6年度から5か年の緊急事業として、国や県の大規模改修事業の補助金を受けられない事業所に対し、改修費の一部補助を行い、安定的な介護サービスの提供の実現を図ります。	R8～R10 【総事業費】 150,000　千円	2.子育て・健康・福祉のまちづくり(保健・医療・福祉)	介護高齢課
2-2	05	ハード事業 **小中学校大規模改修事業** 【R8年度当初予算　1,509,320 千円】 【参考(前年度)　457,087 千円】	実施計画記載 2-2№.15-2大和中学校改築事業 老朽化した小・中学校について、経年劣化した施設の大規模改造工事を実施します。 【R8年度】R7年度に行った実施設計に基づき、大和中学校改築工事と大和公民館改築工事を複合施設として実施します。	R8～R10 【総事業費】 6,816,900　千円	3.教育・スポーツ・文化の振興	学校教育課
2-2	06	ハード事業 **小中学校施設等整備事業** 【R8年度当初予算　148,479 千円】 【参考(前年度)　214,849 千円】	小・中・総合支援学校の老朽化した施設について更新を行うことで適切な学習環境を維持します。 【R8年度】 ・小中学校エアコン更新事業(77,783千円) 六日町小学校・石打小学校・城内小学校・六日町中学校のエアコン更新を実施します。 ・小中学校トイレ改修事業(70,696千円) 六日町小学校・五十沢小学校・城内小学校のトイレ改修を実施します。	R8～R9 【総事業費】 237,400　千円	3.教育・スポーツ・文化の振興	学校教育課
2-7	07	ソフト事業 **スキー場リフト券市民割引事業** 【R8年度当初予算　15,500 千円】　※ 【参考(前年度)　15,500 千円】　※	実施計画記載 2-7№.05スキー場リフト券市民割引事業 健康増進とスキーへの親しみを深めるため、市内スキー場で利用できる割引券を配布します。	R8 【総事業費】 15,500　千円	3.教育・スポーツ・文化の振興	生涯スポーツ課
3-3	08	ハード事業 **市内各施設照明LED化事業** 【R8年度当初予算　275,385 千円】　※ 【参考(前年度)　493,545 千円】　※	市内各施設の照明をLEDに改修し、維持管理費の縮減を図るとともに、環境負荷の低減を行います。 【R8年度】 ・市内小中学校照明(228,870千円) ・塩沢学校給食センター照明(13,400千円) ・塩沢勤労者体育センター他、市内体育館照明、照明改修実施設計(28,115千円) ・大和庁舎未施工部分照明(5,000千円)	R8～R10 【総事業費】 716,000　千円	4.力強い産業と豊かな自然づくり(産業振興・環境共生)	各施設管理担当課
3-3	09	ソフト事業 **再生可能エネルギー政策推進事業費** 【R8年度当初予算　186,997 千円】 【参考(前年度)　60,700 千円】	実施計画記載 3-3№.03再生可能エネルギー政策推進事業費 (188,709千円の一部) 市民、事業者、市等の各主体が取組むべき具体的内容を定めた「地球温暖化対策実行計画」を策定し、国が進める2050年カーボンニュートラルの実現に向けた2030年50%温室効果ガス削減を達成するための支援体制の構築を図ります。 【R8年度】太陽光発電設備設置への支援を行います。地中熱やコンパクト小水力発電などの再生可能エネルギー導入を促進するための可能性調査を行います。	R8～R10 【総事業費】 694,300　千円	4.力強い産業と豊かな自然づくり(産業振興・環境共生)	環境交通課

基本施策番号	事業No.	事業名・事業費等	事業内容	事業実施期間 総事業費	寄附コース	担当課
3-3	10	ソフト事業 **省エネルギー政策推進事業費** 【R8年度当初予算　78,800 千円】 【参考(前年度)　事業なし　】	実施計画記載 3-3№.04省エネルギー政策推進事業費 市民、事業者、市等の各主体が取組むべき具体的内容を定めた「地球温暖化対策実行計画」を策定し、国が進める2050年カーボンニュートラルの実現に向けた2030年50%温室効果ガス削減を達成するための支援体制の構築を図ります。 【R8年度】省エネルギー住宅及び省エネルギー家電の普及のため支援を行います。	R8～R10 【総事業費】 236,400　千円	4.力強い産業と豊かな自然づくり（産業振興・環境共生）	環境交通課
3-6	11	ソフト事業 **自動運転バス実証運行事業** 【R8年度当初予算　370,000 千円】　※ 【参考(前年度)　18,254 千円】　※	実施計画記載 3-6№.01市民バス運行事業費 （523,200千円の一部） 運行に係る人件費の削減や、ドライバー不足の解消につながる有効な手段である自動運転バスの実証運行を行い、本格運行を目指します。 【R8年度】自動運転バスの実証運行を行います。	R8～R10 【総事業費】 370,000　千円	5.安全・快適で市民が誇りを持てるまちづくり（都市基盤・行財政改革）	都市計画課
4-1	12	ハード事業・ソフト事業 **農業者等緊急支援事業** 【R8年度当初予算　201,370 千円】 【参考(前年度)　307,690 千円】	温暖化による渇水や機械価格高騰などの影響で収入減少が見込まれる農家への支援、販売促進事業を行い、市内経済への影響を緩和します。 【R8年度】 ・南魚沼産コシヒカリ販促事業（31,370千円） 南魚沼産コシヒカリのブランドイメージ向上のために、イベント実施や広告掲載などの販促活動を行います。 ・用排水路等長寿命化緊急5か年事業費 （40,000千円） 多面的機能支払事業で農業関係者から特に要望の多い、コンクリート側溝を新設・更新する長寿命化事業に対して更なる支援を行います。 実施計画記載 4-1№.07農業振興対策補助事業費 （91,879千円の一部80,000千円） ・農業振興対策補助事業 小規模農業者が行う農業用機械整備に支援します。 実施計画記載 4-1№.04-1土地改良事業費補助金（50,000千円） ・土地改良事業 地元農業用渇水対策施設整備事業補助金 5地区で農業用井戸設置(5基)を支援し、渇水対策を推進します。	R8～R10 【総事業費】 454,100　千円	4.力強い産業と豊かな自然づくり（産業振興・環境共生）	農林課
4-3	13	ハード事業 **田園都市構想施設整備事業費** 【R8年度当初予算　517,267 千円】 【参考(前年度)　100,269 千円】	南魚沼市の自然、文化や風土などの地域資源を活用し、新たな産業の創出、地域活性化を図るため、拠点となる道の駅南魚沼を再整備します。 ・道の駅（直売所・休憩所・トイレ）のリニューアル及び施設の増築 ・今泉記念館大規模改修 【R8年度】実施設計及び用地の測量を行います。	R8～R10 【総事業費】 4,364,200　千円	4.力強い産業と豊かな自然づくり（産業振興・環境共生）	商工観光課・農林課・環境交通課・企画政策課
4-3	14	ソフト事業 **観光戦略推進事業費** 【R8年度当初予算　134,890 千円】 【参考(前年度)　34,267 千円】	実施計画記載 4-3№.05観光戦略推進事業費 令和7年9月に策定した、「南魚沼市観光戦略」に基づく食のブランディング、受入環境整備、プロモーションを、南魚沼市観光戦略推進協議会を設立し、多様な事業者との連携により推進します。 【R8年度】 六日町駅前及び周辺地域を中心とした、地域活性化と賑わい創出を図るため、冬期間のイルミネーション事業や越後湯沢駅からのインバウンド客誘客に向けた受入体制強化を促進します。また、駅前から坂戸山エリアまでの回遊促進を目指し、直江兼続公伝世館、南魚沼市図書館をカフェや通年営業できる施設に改修します。	R8～R10 【総事業費】 300,600　千円	4.力強い産業と豊かな自然づくり（産業振興・環境共生）	商工観光課

基本施策番号	事業No.	事業名・事業費等	事業内容	事業実施期間 総事業費	寄附コース	担当課
4-3	15	ハード事業 **八海山麓観光施設整備事業** 【R8年度当初予算　15,000 千円】 【参考(前年度)　事業なし　】	実施計画記載 4-3№.03八海山麓観光施設整備事業費 サイクリングターミナルと勤労者体育館を含め、将来にわたって継続できる営業形態の検討や、グリーンシーズンの利用強化などの活性化を図ります。R8年度からは市の特色である食を強化したセンターハウスの建設や、子供・初心者をターゲットとしたスキー場へとリニューアルを進めます。 【R8年度】 スキー場センターハウスの基本設計及び実施設計を実施します。	R8～R10 【総事業費】 895,000　千円	4.力強い産業と豊かな自然づくり（産業振興・環境共生）	商工観光課
4-4	16	ソフト事業 **商工業振興補助事業** 【R8年度当初予算　45,000 千円】 【参考(前年度)　30,000 千円】	実施計画記載 4-4№.01商工業振興補助事業費 （86,450千円の一部） 【R8年度】雪室等への雪冷熱エネルギー活用を促進するため、雪冷熱利活用施設等整備補助金の補助上限額を引き上げます。	R8～R10 【総事業費】 135,000　千円	4.力強い産業と豊かな自然づくり（産業振興・環境共生）	商工観光課
4-5	17	ソフト事業 **雇用対策事業** 【R8年度当初予算　4,800 千円】 【参考(前年度)　4,800 千円】	実施計画記載 4-5№.01雇用対策事業費 （21,472千円の一部） 人手不足解消、多様な働き方の推進のための事業を実施します。若者の雇用促進のため、奨学金返還を支援する企業に対し補助します。	R8～R10 【総事業費】 28,800　千円	4.力強い産業と豊かな自然づくり（産業振興・環境共生）	商工観光課
5-5	18	ハード事業 **新庁舎建設事業** 【R8年度当初予算　500,000 千円】 【参考(前年度)　0 千円】	老朽化が進む本庁舎について、具体的な事業化はまだ先となりますが、新庁舎建設は今後の重要な課題のひとつであるとの認識を持ち、基金積立を開始します。	R8～終了未定 【総事業費】 1,500,000　千円	5.安全・快適で市民が誇りを持てるまちづくり（都市基盤・行財政改革）	財政課
5-5	19	ハード事業 **公用車更新整備等事業** 【R8年度当初予算　3,575 千円】　※ 【参考(前年度)　3,575 千円】　※	公用車の更新・整備等を順次行います。 【R8年度】公用車にドライブレコーダーの取り付けを行います。	R8 【総事業費】 3,500　千円	5.安全・快適で市民が誇りを持てるまちづくり（都市基盤・行財政改革）	財政課
3-9	20	ソフト事業 **高齢者独居世帯火災報知器設置事業** 【R8年度当初予算　3,500 千円】　※ 【参考(前年度)　3,500 千円】　※	高齢者世帯の火災予防のための事業を実施します。 【R8年度】ひとり暮らし高齢者宅への、住宅用火災警報器の購入と設置を行います。	R8～R9 【総事業費】 7,000　千円	5.安全・快適で市民が誇りを持てるまちづくり（都市基盤・行財政改革）	消防本部

第3次南魚沼市総合計画
令和8年度～令和10年度実施計画

発　　行　　南魚沼市
〒949-6696
新潟県南魚沼市六日町180番地1
電　話　025-773-6672
E-MAIL　kikaku@city.minamiuonuma.lg.jp
編　　集　　南魚沼市 総務部 企画政策課
発 行 年 月　　令和8年3月